

一般社団法人 **国立大学協会** 概要'24

(会員名簿)



一般社団法人 **国立大学協会**

The Japan Association of National Universities
<https://www.janu.jp>

1 国立大学協会の概要

一般社団法人国立大学協会は、各国立大学法人が実施する教育・研究及び社会貢献に関する多種・多様な活動において、質の高い成果を挙げるための環境作りを行い、もって国立大学法人の振興と我が国の高等教育・学術研究の水準の向上及び均衡ある発展に寄与することを目的として設立されました。

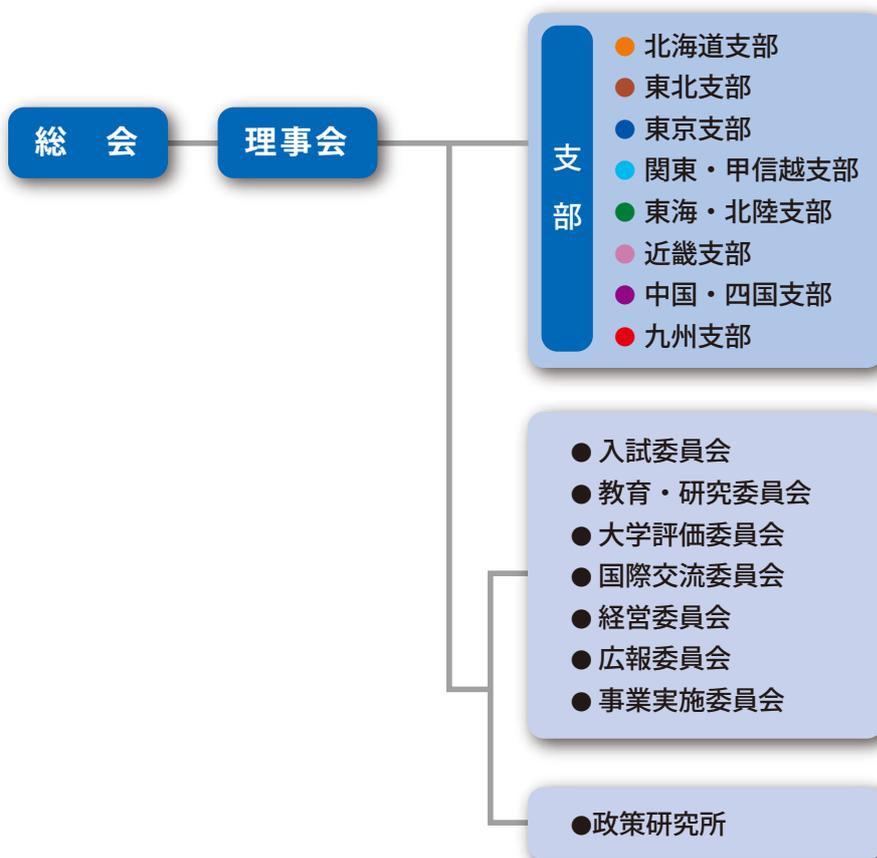
● 会 員

正 会 員……国立大学法人 82

副 会 員……正会員の長でない国立大学長 7

特別会員……大学共同利用機関法人 4

● 組 織



● 事 業

1. 国立大学が質の高い教育、学術研究及び社会貢献を推進するために必要な事業
2. 自主的政策立案、国の高等教育政策や学術研究政策等に関する政策提言のための調査研究
3. 国際パートナーシップを基本とした国際交流事業
4. 国立大学法人の経営に関する支援
5. その他目的を達成するために必要な事業

● 2023年度の主な活動

【総会・理事会】

- ・総会（6月、11月、1月、3月）
- ・理事会（4月、5月、7月、10月、12月、2月）

【要望・提言活動等】

- ・国立大学協会緊急要望（5月、6月）
- ・生成AIの利活用に関する国立大学協会会長コメント（5月）
- ・「スーパーグローバル大学創成支援事業」、「大学の世界展開力強化事業」に対する要望（5月）
- ・国立大学の国際化推進に必要な政策についての要望（8月）
- ・令和6年度予算における国立大学関係予算の充実及び税制改正等に関する要望（8月、11月）
- ・国立大学におけるセクシュアルハラスメントを含む性暴力等の防止について（会長声明）（10月）
- ・国立大学法人法の一部を改正する法律案について（会長声明）（11月）
- ・「大学の自律的化学物質管理ガイドライン（第2版）」の公表（1月）

【国際活動等】

- ・G7 科学シェルパ会合SIGRE WG に出席（4月、9月、11月）
- ・日台交流事業2023 Taiwan (FICHET)-Japan (JACUIE) University Presidents' Forumを開催（台湾・埔里プーリー）（7月）
- ・IAU国際会議へ出席（カタール・ドーハ）（11月）

【セミナー・研修等】

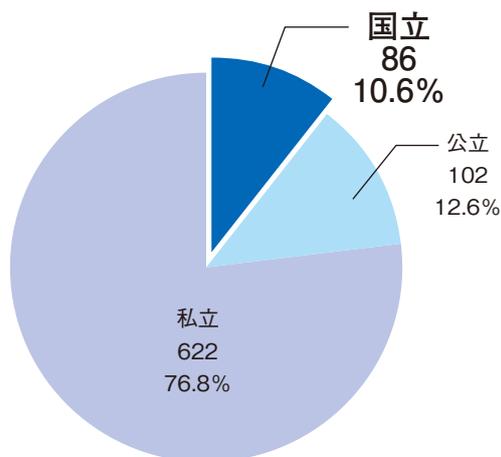
- ・国立大学法人等担当理事等連絡会議【ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン～女性研究者の活躍・推進に向けて～】（6月）
- ・国立大学法人等部課長級研修（7月）
- ・国立大学法人トップセミナー（8月）
- ・ユニバーシティ・デザイン・ワークショップ（9月）
- ・国立大学法人等担当理事等連絡会議【コロナ後のグローバル社会を見据えた国際交流について】（10月）
- ・大学入学者選抜のリスクマネジメントセミナー（10月）
- ・大学改革シンポジウム【文理融合教育の可能性】（10月）
- ・国立大学法人等広報担当者勉強会【大学広報における効果的なSNS運用】（11月）
- ・国立大学法人等若手職員勉強会【「選ばれる大学」を考える。私たちは何ができるか。】（11月）
- ・大学マネジメントセミナー【大学間連携の様々な形】（12月）
- ・国立大学法人新任学長（就任予定者）セミナー（2月）

【刊行物等・広報活動】

- ・広報誌「国立大学」第68号～第71号（7月、10月、12月、3月）
- ・広報誌「国立大学」別冊21号（7月）
- ・論説委員等との懇談会（10月）

2 国立大学の概要

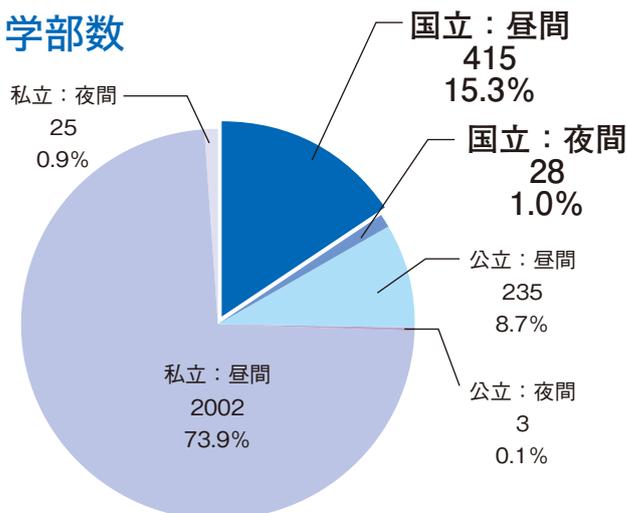
● 大学数



合計 810

(注)円グラフの割合は、値を四捨五入しているため、各区分の合計が100%にならない場合がある。
出典:文部科学省「学校基本調査」(令和5年度)

● 学部数



合計 2,708

(注1)学生が在籍している学部の数。
(注2)円グラフの割合は、値を四捨五入しているため、各区分の合計が100%にならない場合がある。
出典:文部科学省「学校基本調査」(令和5年度)

● 教員数

	国公私 合計	国立		
		女性	女性のシェア (%)	
本務者 合計	191,878	63,778	12,587	19.7
学長	785	86	4	4.7
副学長	1,668	535	79	14.8
教授	70,855	20,816	2,494	12.0
准教授	44,490	17,404	3,325	19.1
講師	23,601	5,497	1,356	24.7
助教	44,637	18,828	4,955	26.3
助手	5,842	612	374	61.1

(注)外国人教員及び休職教員を含む。
出典:文部科学省「学校基本調査」(令和5年度)

● 職員数

	国公私 合計	国立		
		女性	女性のシェア (%)	
本務者 合計	264,064	90,084	60,253	66.9
事務系	96,857	31,327	16,888	53.9
技術技能系	9,174	7,346	2,227	30.3
医療系	149,320	50,001	40,477	81.0
教務系	4,444	476	224	47.1
その他	4,269	934	437	46.8

出典:文部科学省「学校基本調査」(令和5年度)

● 学生数

	国公私 合計	国立				公立	私立	
		国立シェア (%)	女性	女性のシェア (%)				
				女性	女性のシェア (%)			
合計	2,898,752	585,913	20.2	207,382	35.4	163,479	2,149,360	
課程	学士課程	2,632,775	431,207	16.4	161,098	37.4	145,683	2,055,885
	修士課程	168,706	94,724	56.1	26,107	27.6	11,525	62,457
	博士課程	75,841	51,478	67.9	16,834	32.7	5,488	18,875
	専門職学位課程	21,430	8,504	39.7	3,343	39.3	783	12,143

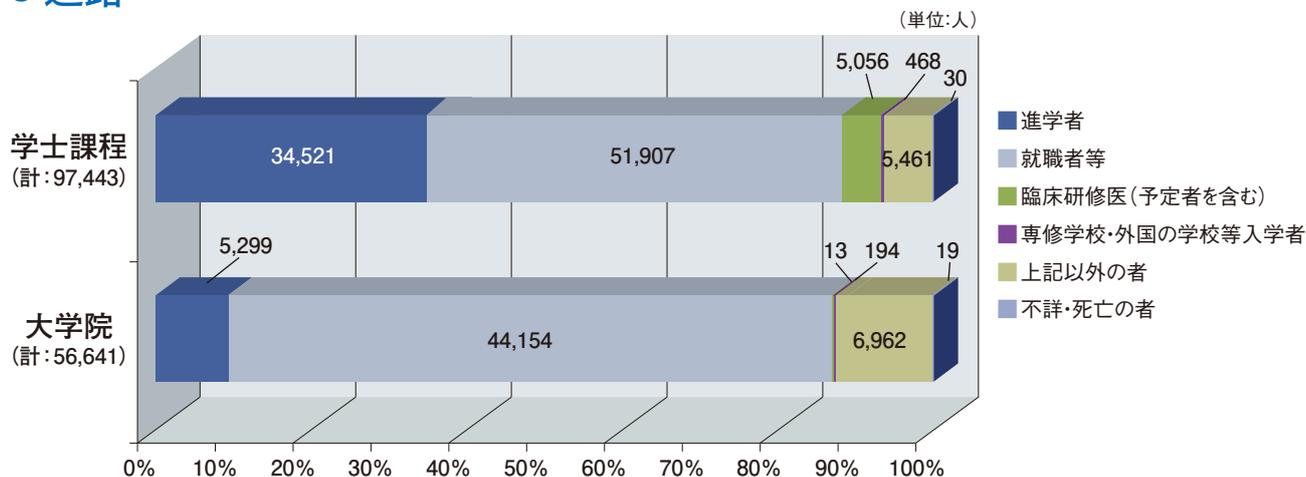
(注)各課程の値には、専攻科、別科の学生及び科目等履修生・聴講生・研究生は含まない。
出典:文部科学省「学校基本調査」(令和5年度)

● 留学生・外国人教員

	国公私 合計	国立		公立	私立
			国立シェア (%)		
留学生合計	130,151	40,988	31.5	3,820	85,343
学部	79,664	10,689	13.4	1,835	67,140
大学院	50,487	30,299	60.0	1,985	18,203
外国人教員合計	24,490	6,321	25.8	1,907	16,262
本務者	9,917	3,671	37.0	632	5,614
兼務者	14,573	2,650	18.2	1,275	10,648

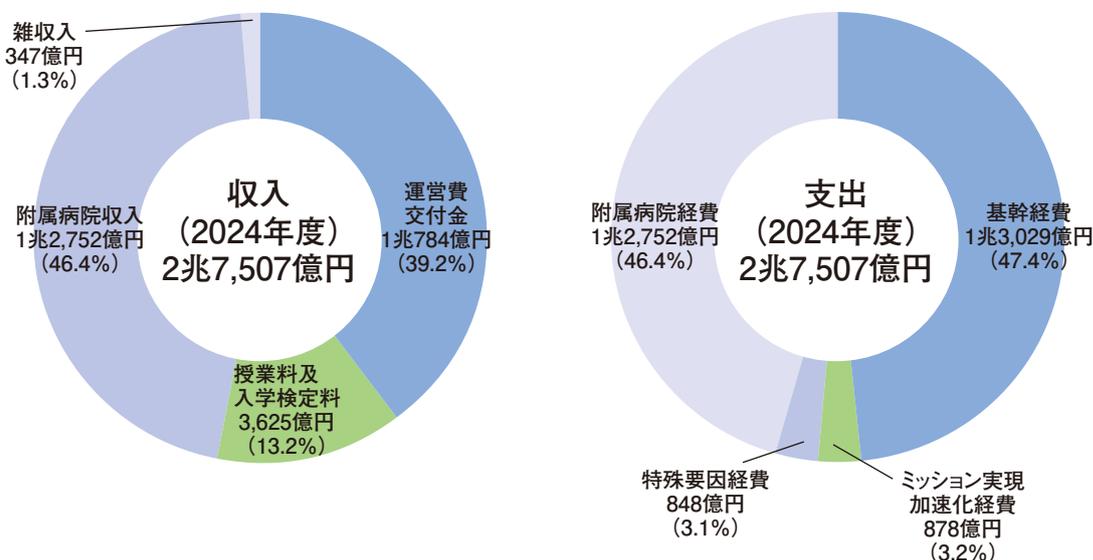
(注1) 学部、大学院には専攻科・別科・科目等履修生・聴講生・研究生は含まない。(注2) 外国人教員の兼務者数は延べ数。
出典: 文部科学省「学校基本調査」(令和5年度)

● 進路



(注1) 「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
(注2) 「専修学校・外国の学校等入学者」とは、専修学校・各種学校・外国の学校・職業能力開発校等への入学者、研究生として入学した者である。
(注3) 「上記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。
出典: 文部科学省「学校基本調査」(令和5年度)

● 収入と支出 (大学共同利用機関法人を含む予定額)



(注1) 外部資金(受託研究収入、寄附金収入、特許料収入等)など、運営費交付金算定対象外のものに係る計数は含んでいない。
(注2) 単位未満四捨五入のため、計が一致しない場合がある。
出典: 文部科学省「令和6年度国立大学法人運営費交付金等予定額の概要・構成」

3 会員名簿

北海道支部 (5法人、7大学)

北海道大学	6
北海道教育大学	6
室蘭工業大学	6
北海道国立大学機構	7
┌ 小樽商科大学	
└ 帯広畜産大学	
└ 北見工業大学	
旭川医科大学	8

東北支部 (7法人、7大学)

弘前大学	8
岩手大学	8
東北大学	9
宮城教育大学	9
秋田大学	9
山形大学	10
福島大学	10

東京支部 (12法人、12大学)

東京大学	10
東京医科歯科大学	11
東京外国語大学	11
東京学芸大学	11
東京農工大学	12
東京藝術大学	12
東京工業大学	12
東京海洋大学	13
お茶の水女子大学	13
電気通信大学	13
一橋大学	14
政策研究大学院大学	14

関東・甲信越支部 (14法人、14大学)

茨城大学	14
筑波大学	15
筑波技術大学	15
宇都宮大学	15
群馬大学	16
埼玉大学	16
千葉大学	16
横浜国立大学	17
総合研究大学院大学	17
新潟大学	17
長岡技術科学大学	18
上越教育大学	18
山梨大学	18
信州大学	19

東海・北陸支部 (11法人、12大学)

富山大学	19
金沢大学	19
北陸先端科学技術大学院大学	20
福井大学	20
静岡大学	20
浜松医科大学	21
東海国立大学機構	21
┌ 岐阜大学	
└ 名古屋大学	
愛知教育大学	22
名古屋工業大学	22
豊橋技術科学大学	22
三重大学	23

近畿支部 (12法人、13大学)

滋賀大学	23
滋賀医科大学	23
京都大学	24
京都教育大学	24
京都工芸繊維大学	24
大阪大学	25
大阪教育大学	25
兵庫教育大学	25
神戸大学	26
奈良国立大学機構	26
┌ 奈良教育大学	
└ 奈良女子大学	
奈良先端科学技術大学院大学	27
和歌山大学	27

中国・四国支部 (10法人、10大学)

鳥取大学	27
島根大学	28
岡山大学	28
広島大学	28
山口大学	29
徳島大学	29
鳴門教育大学	29
香川大学	30
愛媛大学	30
高知大学	30

九州支部 (11法人、11大学)

福岡教育大学	31
九州大学	31
九州工業大学	31
佐賀大学	32
長崎大学	32
熊本大学	32
大分大学	33
宮崎大学	33
鹿児島大学	33
鹿屋体育大学	34
琉球大学	34

特別会員 (4研究機構)

人間文化研究機構	35
自然科学研究機構	35
高エネルギー加速器研究機構	35
情報・システム研究機構	36

※掲載項目について

- 個性と特色
各大学、機構の個性と特色を記載
- 学部 ■大学院
名称及び収容定員を記載
連合大学院(複数の大学が協力して教育研究を行う大学院)については、「連合○○研究科」と記載し、基幹大学以外は「(参加)」と表記
- 共同利用・共同研究拠点 / 国際共同利用・共同研究拠点
大学に附置され、全国の関連研究者に供する研究施設のうち、学術研究の発展に特に資する共同利用・共同研究拠点、及び学術研究の発展に特に資するものであって国際的な研究活動の中核としての機能を備えた国際共同利用・共同研究拠点として、文部科学大臣の認定を受けた施設数をそれぞれ記載
- 教育関係共同利用拠点
国公私立大学における教育に係る施設のうち、他大学の利用にも供することにより大学教育の発展に特に寄与するものとして、文部科学大臣の認定を受けた施設数を記載
- 附属病院
国立大学に設置された病院の数を記載
- 附属学校
国立大学に設置された、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の数をそれぞれ記載



北海道大学

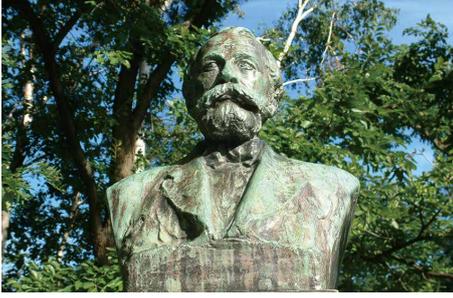
HOKKAIDO UNIVERSITY

<https://www.hokudai.ac.jp/>

所在地 〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目

電話番号 011-716-2111(代表)

Eメール kouhou@jimuhokudai.ac.jp



クラーク博士胸像



学長 寶金 清博
HOUKIN Kiyohiro

任期: 2020年10月~2026年3月

専門: ライフサイエンス
脳神経外科学

個性と特色

1876年開校の札幌農学校を起源とし、140余年の歴史と緑豊かなキャンパスを有する。建学の精神を受け継ぐ「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」「実学の重視」という4つの基本理念のもと、ワールドクラスの研究の推進、NITOBÉ教育システムの充実、リベラルアーツ型教育の再構築、内部統制の再構築など大学の「再生」と「発展」に取り組み、「北の地」から「知の光」を世界に発信すべく邁進する。

学部(収容定員 10,673人)

文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部、獣医学部、水産学部

大学院(収容定員 5,641人)

法学研究科、水産科学院、環境科学院、理学院、農学院、生命科学院、教育学院、国際広報メディア・観光学院、保健科学院、工学院、総合化学院、経済学院、医学院、歯学院、獣医学院、医理工学院、国際感染症学院、国際食資源学院、文学院、情報科学院、公共政策学教育部

共同利用・共同研究拠点 7拠点、教育関係共同利用拠点 5拠点

附属病院 1病院

<https://www.hokkyodai.ac.jp/>

所在地 〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3-1-3

電話番号 011-778-0206(総務課)

Eメール s-somu@j.hokkyodai.ac.jp



キャンパス風景



学長 田口 哲
TAGUCHI Satoshi

任期: 2023年10月~2027年9月

専門: 化学

個性と特色

専門的知識に裏打ちされた実践力と教育的愛情・使命感を原動力として学び続ける姿勢を持った教師を養成する一方、北海道の学校現場が抱える課題に臨床的な研究で応えている。併設する芸術・スポーツ文化学科と国際地域学科では、学際的な専門知識と実践力を基礎に、社会と地域が抱える課題に挑むグローバル人材を養成している。学科が行う文化・地域学は教員養成教育とSTEAM教育を支える基礎研究にもなっている。

学部(収容定員 4,740人)

教育学部

大学院(収容定員 178人)

教育学研究科

附属学校

幼稚園2校、小学校3校、中学校3校、義務教育学校1校、特別支援学校1校

<https://muroran-it.ac.jp/>

所在地 〒050-8585 室蘭市水元町27-1

電話番号 0143-46-5000(代表)

Eメール koho@muroran-it.ac.jp



上空から見たキャンパス



学長 松田 瑞史
MATSUDA Mizushi

任期: 2024年4月~2030年3月

専門: 電子工学、超伝導エレクトロニクス

個性と特色

2019年4月より本学は幅広い理工系人材の育成を目指して、工学部から理工学部へと進化した。「確かな研究力をベースとした教育力」をもって、探究心を養い、ものごとの本質をつかむ科学教育、ICTやAIの本質を理解して使いこなす工業大学ならではの情報教育を全学体制で推進している。産業界で活躍する延べ40,000人を超える同窓生とともに、「専門×情報」を融合させたもの・価値づくりを通して、地域そして国際社会に貢献できる人材育成と知の拠点形成を実現する。

学部(収容定員 2,480人)

理工学部

大学院(収容定員 508人)

工学研究科

所在地 〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
電話番号 0155-65-4300(代表)
Eメール somu01@office.nuc-hokkaido.ac.jp



理事長 長谷山 彰
HASEYAMA Akira
任期: 2022年4月~2026年3月
専門: 法制史・日本古代史

■個性と特色

「この道をひらき、挑む。」をスローガンとして掲げ、商学・農学・工学の分野において特色ある教育や人材育成を実践してきた小樽商科大学、帯広畜産大学、北見工業大学が一つになり、異分野の融合による多様性に富んだ実学の知の拠点を形成する。三大学連携により教育研究の発展を支援し、教育システムの高度化と法人運営の効率化を目的としたDXを推進するとともに、地方創生を担い、国内外で活躍する人材を育成する。



小樽商科大学
OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

所在地 〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号
電話番号 0134-27-5206(代表)
Eメール shomu@office.otaru-uc.ac.jp



キャンパス風景



学長 穴沢 眞
ANAZAWA Makoto
任期: 2020年4月~2026年3月
専門: 経済政策、経営学

■個性と特色

1911年の建学以来「広い視野と豊かな教養・倫理観に基づく専門知識を持ち、社会で指導的役割を果たす品格ある人材の育成」を掲げ、「実学、語学及び品格」をモットーとした教育により、国内外で活躍する人材を輩出。2030年までに高等教育に触れられない北海道民をゼロにする「北海道ユニバーサル・ユニバーシティ構想」により、道内大学や自治体等と連携し、地域課題解決プラットフォームや教育支援ファンドの形成に取り組む。

■学部(収容定員 2,060人)

商学部

■大学院(収容定員 99人)

商学研究科



帯広畜産大学
Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine

所在地 〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
電話番号 0155-49-5216(代表)
Eメール kouhou@obihiro.ac.jp



総合研究棟I号館



学長 長澤 秀行
NAGASAWA Hideyuki
任期: 2022年4月~2026年3月
専門: 寄生虫学、免疫学

■個性と特色

我が国唯一の国立農学系単科大学である。日本の食料生産基地である広大な十勝平野に立地している利点を活用し、実学の推進により、「獣医・農畜産学融合分野の国際的教育研究拠点の形成による食の安全確保に関わる人材育成を通じて、地域および国際社会に貢献すること」を目的としている。

■学部(収容定員 1,100人)

畜産学部

■大学院(収容定員 146人)

畜産学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点



北見工業大学
KITAMI Institute of Technology

所在地 〒090-8507 北見市公園町165番地
電話番号 0157-26-9113(企画総務課)
Eメール soumu04@desk.kitami-it.ac.jp



人と自然が調和するキャンパス



学長 榮坂 俊雄
EISAKA Toshio
任期: 2024年4月~2026年3月
専門: 制御理論、制御系設計論、人間・ロボット情報学

■個性と特色

北海道東部に位置する唯一の工科大であり、第一次産業を基盤とした地域にありながら工学技術分野で活躍できる人材を輩出する。学士課程では工学基礎能力を有する技術者を養成し、大学院博士前期課程では技術を応用開発に展開できる専門技術者、博士後期課程では創造的な学術研究を推進できる高度専門技術者を育成するとともに、「自然と調和するテクノロジーの発展」を標語に掲げ、地域特性を活かした研究を推進している。

■学部(収容定員 1,660人)

工学部

■大学院(収容定員 276人)

工学研究科



所在地 〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1-1-1
電話番号 0166-65-2111 (代表)
Eメール kouhou@asahikawa-med.ac.jp



総合研究棟



学長 西川 祐司
NISHIKAWA Yuji
任期: 2022年4月~2025年6月
専門: 病理学(腫瘍病理)

■個性と特色

大雪山を望む自然豊かな旭川市に1973年に設置された医学部として、昨年開学50周年を迎えた。優れた医療者を育成するという理念の下に、医学科・看護学科が密接に連携し、医科大学としての理想を追求している。質の高い教育・研究・医療活動を通じて、高い倫理観、実践的能力、そして探究心を併せもつ人材を育成し、地域社会の医療および福祉に貢献するとともに、医学・医療の発展に実質的に寄与することを目指す。

■学部(収容定員 884人)

医学部

■大学院(収容定員 92人)

医学系研究科

■附属病院 1病院



弘前大学
HIROSAKI UNIVERSITY

所在地 〒036-8560 弘前市文京町1番地
電話番号 0172-36-2111 (代表)
Eメール jm3012@hirosaki-u.ac.jp



岩木山を望む弘前大学



学長 福田 眞作
FUKUDA Shinsaku
任期: 2020年4月~2028年3月
専門: 消化器内科学

■個性と特色

弘前大学は、明治9年創立の青森県師範学校を原点に140年余の歴史を持ち、歴史と文化の薫り高い城下町である弘前市に位置する総合大学である。“地域活性化の中核的拠点”としての役割を追求することを基本方針に定め、そのためのイノベーション創出と人材育成を通して地域貢献を推進している。様々な改革と機能強化の下、本学のスローガンである「世界に発信し、地域と共に創造する」大学の姿を、より一層明確にしていく。

■学部(収容定員 5,692人)

人文社会科学部、教育学部、医学部、理工学部、農学生命科学部

■大学院(収容定員 864人)

人文社会科学部研究科、教育学研究科、医学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農学生命科学研究科、地域社会研究科、地域共創科学研究科、岩手大学大学院連合農学研究科(参加)

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



岩手大学
IWATE UNIVERSITY

所在地 〒020-8550 盛岡市上田3-18-8
電話番号 019-621-6006 (代表)
Eメール ssomu@iwate-u.ac.jp



農学部附属農業教育資料館【国指定重要文化財】



学長 小川 智
OGAWA Satoshi
任期: 2020年4月~2026年3月
専門: 有機化学、機能材料・デバイス、有機材料化学

■個性と特色

地域活性化の中核的拠点として教育・研究・社会貢献活動に取り組んでおり、積極的な産学官連携活動により培われた「地域連携」は本学の強みである。

卒業生である宮沢賢治の想い「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」を受け継ぎ、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現を目指し、予測不能な時代を切り拓き、力強く生きる力を持ったレジリエントな「人づくり」を通じて社会に貢献していく。

■学部(収容定員 4,250人)

人文社会科学部、教育学部、理工学部、農学部

■大学院(収容定員 766人)

総合科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、獣医学研究科、連合農学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



東北大学

TOHOKU UNIVERSITY

<https://www.tohoku.ac.jp>

東北支部

所在地 〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

電話番号 022-717-7800(代表)

Eメール koho@grp.tohoku.ac.jp



川内キャンパス風景



学長 富永 悌二
TOMINAGA Teiji

任期: 2024年4月~2030年3月
専門: 医学(脳神経外科)

■個性と特色

開学以来の「研究第一主義」の伝統、「門戸開放」の理念及び「実学尊重」の精神の基に、独創的な研究を基盤として高等教育を推進する総合大学。教育目標・教育理念は「世界を牽引する指導的人材の育成」。今後、指定国立大学法人として、世界の変化を先取りした様々な取組に挑戦し、新たな知の地平を開拓することにより、「最先端の創造、大変革への挑戦」を実現する。

■学部(収容定員 9,985人)

文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部

■大学院(収容定員 6,432人)

文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、農学研究科、国際文化研究科、情報科学研究科、生命科学研究科、環境科学研究科、医工学研究科

■共同利用・共同研究拠点 4拠点、国際共同利用・共同研究拠点 1拠点、
教育関係共同利用拠点 3拠点

■附属病院 1病院



国立大学法人

宮城教育大学

Miyagi University of Education

<https://www.miyakyo-u.ac.jp/>

所在地 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149番地

電話番号 022-214-3675(経営企画課)

Eメール keieikikaku@grp.miyakyo-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 松岡 尚敏
MATSUOKA Naotoshi

任期: 2024年4月~2028年3月
専門: 教科教育学(社会科教育)、
教師教育学

■個性と特色

教員養成に責任を負う大学として、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等における確かな指導力と学力、「教育の未来と子どもたちの未来のために」豊かな人間性を持つ教員を養成することを目指している。教育実践の向上と教育研究を推進する「教職員のための大学」、教育研究の体制を整え活発な交流で社会全体に門戸を開く「開かれた大学」として、優れた教員の養成に全力を注いでおり、震災後は、宮城県の教育の復興に向けた支援を中・長期的視点に立って実施している。

■学部(収容定員 1,380人)

教育学部

■大学院(収容定員 104人)

大学院教育学研究科

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



秋田大学

Akita University

<https://www.akita-u.ac.jp>

所在地 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

電話番号 018-889-2207(代表)

Eメール kouhou@jimmu.akita-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 南谷 佳弘
MINAMIYA Yoshihiro

任期: 2024年4月~2028年3月
専門: 呼吸器外科学

■個性と特色

国際的な水準の教育・研究、地域の振興と地球規模の課題の解決、国の内外で活躍する有為な人材の育成を基本理念に掲げ、特徴ある学部教育により、Society5.0に十分対応できる人材の育成に主眼を置いている。それゆえに、各学部生に特徴ある専門教育を施しながら、程度の差こそあれデータサイエンス教育を全学生に行っていく。さらに、さらなるグローバル化の進展を視野に入れ、専門教育に加え、語学教育の充実にも力を入れている。

■学部(収容定員 4,145人)

国際資源学部、教育文化学部、医学部、理工学部

■大学院(収容定員 655人)

国際資源学研究科、教育学研究科、医学系研究科、理工学研究科

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



山形大学
Yamagata University

<https://www.yamagata-u.ac.jp/>

所在地 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
電話番号 023-628-4006(総務課)
Eメール yu-somsomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



山形大学正門



学長 玉手 英利
TAMATE Hidetoshi

任期: 2020年4月~2026年3月
専門: 生態遺伝学

■個性と特色

山形大学が掲げる3つの使命は「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」。この使命を果たすため、山形大学将来ビジョンを策定した。社会が直面する多くの課題のみならず、人類社会の諸問題を解決するため、将来ビジョンのキーワード「つなぐちから。山形大学」を本学が描く将来像に掲げ、豊かな人間性と問題解決能力を高める「教育」、革新的技術や新たな思想を生み出す「研究」を推進して、社会の持続的発展に貢献していく。

■学部(収容定員 6,927人)

人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院(収容定員 1,124人)

社会文化創造研究科、医学系研究科、理工学研究科、有機材料システム研究科、農学研究科、教育実践研究科、岩手大学連合農学研究科(参加)

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

<https://www.fukushima-u.ac.jp/>



福島大学
Fukushima University

所在地 〒960-1296 福島市金谷川1
電話番号 024-548-8006(総務課)
Eメール kouho@adb.fukushima-u.ac.jp



自然に囲まれたキャンパス風景



学長 三浦 浩喜
MIURA Hiroki

任期: 2020年4月~2026年3月
専門: 美術教育学

■個性と特色

東日本大震災・福島第一原子力発電所事故からの復興知を活かし、人口減少や高齢化・環境・資源・エネルギー問題等の「21世紀的課題」の解決に取り組む。教育においては、これら複雑かつ困難な課題を自分事として捉え、果敢に挑戦し、行動できるイノベーション人材を育成する。研究・地域貢献では「地域未来デザインセンター」を媒介に、地域社会との協創をめざし、地域課題解決のためのネットワークを構築していく。

■学部(収容定員 3,780人)

人文社会学群(人間発達文化学類、行政政策学類、経済経営学類)、理工学群(共生システム理工学類)、農学群(食農学類)

■大学院(収容定員 256人)

地域デザイン科学研究科、教職実践研究科、共生システム理工学研究科、食農科学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

<https://www.u-tokyo.ac.jp/>



UTokyo

所在地 〒113-8654 文京区本郷7-3-1
電話番号 03-3812-2111(代表)
Eメール pr.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp



東京大学安田講堂



学長 藤井 輝夫
FUJII Teruo

任期: 2021年4月~2027年3月
専門: 応用マイクロ流体システム

■個性と特色

豊かな未来を切り拓く見識と専門的知識・技術を備えた、社会のリーダー的人材の育成を目指す。総合大学としての特性を十分に発揮して、先端研究を追究するとともに、多岐多様な学問にわたる自律的な学術活動の相互連携を促進し、世界最高水準の教育・研究を展開する。

■学部(収容定員 12,588人)

法学部、医学部、工学部、文学部、理学部、農学部、経済学部、教養学部、教育学部、薬学部

■大学院(収容定員 12,323人)

法学政治学研究科、医学系研究科、工学系研究科、人文社会系研究科、理学系研究科、農学生命科学研究科、経済学研究科、総合文化研究科、教育学研究科、薬学系研究科、数理科学研究科、新領域創成科学研究科、情報理工学系研究科、学際情報学府、公共政策学教育部

■共同利用・共同研究拠点 7拠点、国際共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 2病院

■附属学校

中等教育学校1校



国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

<https://www.tmd.ac.jp/>

東京支部

所在地 〒113-8510 文京区湯島1-5-45
電話番号 03-3813-6111(代表)
Eメール kouhou.adm@tmd.ac.jp



湯島キャンパス



学長 田中 雄二郎
TANAKA Yujiro
任期: 2020年4月~2026年3月
専門: 医学教育学、消化器病学

■個性と特色

本学は、知識と技術、教養と感性を兼ね備え、国際性豊かな医療人や研究者を養成している。基本理念である「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」を通じて社会の幸福に寄与するため、国立大学で唯一の医療系総合大学の特色を活かし、医歯学融合教育を推進するとともに、生体材料工学研究所、難治疾患研究所と協同で医歯工連携による研究を展開している。

■学部(収容定員 1,449人)

医学部、歯学部

■大学院(収容定員 1,165人)

医歯学総合研究科、保健衛生学研究科

■共同利用・共同研究拠点 2拠点

■附属病院 1病院



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

<https://www.tufs.ac.jp/>

所在地 〒183-8534 府中市朝日町3-11-1
電話番号 042-330-5111(代表)
Eメール koho@tufs.ac.jp



キャンパス風景



学長 林 佳世子
HAYASHI Kayoko
任期: 2019年4月~2025年3月
専門: 西アジア史

■個性と特色

本学は、日本で唯一の国立外国語大学として、日本を含む世界諸地域に関する教育研究を通じて、地球社会における共存・共生に寄与することを目指している。多言語・多文化化の進む日本と世界の未来を担う人材育成が、本学の使命である。具体的には、世界の言語・文化、政治・社会、国際関係、そして日本社会・日本文化・日本語を教育研究の対象とする。世界諸地域の大学とのネットワークを生かした教育研究も本学の特色である。

■学部(収容定員 3,040人)

言語文化学部、国際社会学部、国際日本学部

■大学院(収容定員 416人)

総合国際学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点



東京学芸大学
Tokyo Gakugei University

https://www.u-gakugei.ac.jp

所在地 〒184-8501 小金井市貫井北町4-1-1
電話番号 042-329-7107(総務課)
Eメール soumuren@u-gakugei.ac.jp



豊かな緑に囲まれたキャンパス



学長 國分 充
KOKUBUN Mitsuru
任期: 2020年4月~2026年3月
専門: 障害児の心理学

■個性と特色

教育科学から人文・社会・自然科学、芸術・スポーツ科学まで幅広い専門分野を有する教育の総合大学として、教育と研究を行っている。11の附属学校園、スクールリーダー養成の教職大学院、大学の教職課程担当教員を輩出している博士課程を有し、国内及び東アジアの教員養成大学との連携の核となっている。令和4年3月に、文部科学大臣より、教員養成の在り方を変革していく牽引役となる教員養成フラッグシップ大学に指定。

■学部(収容定員 4,040人)

教育学部

■大学院(収容定員 748人)

教育学研究科、連合学校教育学研究科、特別支援教育特別専攻科

■附属学校

幼稚園1校、小学校4校、中学校3校、高等学校1校、中等教育学校1校、特別支援学校1校



キャンパス風景

(左:小金井キャンパス(東門と140周年記念会館エリブス)、
 右:府中キャンパス(農学部本館))



学長 千葉一裕

CHIBA Kazuhiro

任期:2020年4月~2026年3月

専門:生物有機化学

■個性と特色

農学、工学及びその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して科学技術の進展に貢献するとともに、課題解決とその実現を担う人材の育成と知の創造に邁進することを基本理念とし、「地球をまわす世界第一線の研究大学へ」をビジョンとして掲げ、①学生の未来価値を拡張、②世界を牽引する新分野・新概念を創成、③目指すべき社会の姿を提案・先導、④ガバナンスの強化と大学経営の自律化に積極的に取り組む。

■学部(収容定員 3,494人)

農学部、工学部

■大学院(収容定員 1,685人)

農学府、工学府、生物システム応用科学府、連合農学研究科



TOKYO GEIDAI

東京藝術大学

TOKYO UNIVERSITY OF THE ARTS



国際交流棟とその外壁面を活用した
 実験的なパブリックアート



学長 日比野克彦

HIBINO Katsuhiko

任期:2022年4月~2028年3月

専門:先端芸術表現

■個性と特色

創立以来優れた芸術家や教育者・研究者を数多く輩出し、日本文化の伝統や遺産を守りつつ、海外の芸術思想や技術等の摂取も図り、新しい芸術表現の創造を推進してきた。これからも「世界を変える創造の源泉」として、芸術が持つ無限の可能性を確信し、社会の基盤として芸術が担う役割の重要性や、あらゆる分野と繋がり新しい価値を創出する芸術の力を発信していく。

■学部(収容定員 1,884人)

美術学部、音楽学部

■大学院(収容定員 995人)

美術研究科、音楽研究科、映像研究科、国際芸術創造研究科

■附属学校

高等学校1校



東京工業大学

Tokyo Institute of Technology



大学本館(水晶時計発祥の地)



学長 益一哉

MASU Kazuya

任期:2018年4月~2024年9月

専門:電子工学、集積回路工学

■個性と特色

世界に雄飛する気概と人間力を備え、科学技術を俯瞰できる優れた理工人材の輩出とともに、自然界の真理の探究を通じた人類社会の発展や文化の進展と、人間社会の持続可能な発展を先導する革新的科学技術の創出と体系化による社会への貢献により、「世界トップ10に入るリサーチユニバーシティ」を目指している。

■学部(収容定員 4,492人)

理学院、工学院、物質理工学院、情報理工学院、生命理工学院、環境・社会理工学院

■大学院(収容定員 4,869人)

理学院、工学院、物質理工学院、情報理工学院、生命理工学院、環境・社会理工学院

■共同利用・共同研究拠点 4拠点

■附属学校

高等学校1校

所在地 〒108-8477 港区港南4-5-7
 電話番号 03-5463-0400
 Eメール so-koho@o.kaiyodai.ac.jp



国の重要文化財「明治丸」



学長 井関 俊夫
 ISEKI Toshio

任期: 2021年4月~2025年3月
 専門: 船舶海洋工学

■個性と特色

海洋・海事・水産各分野の教育・研究を担う我が国唯一の海洋系大学として、「海を知り、海を守り、海を利用する」をモットーに、「ビジョン2040」のもと、海洋に関する学問と科学技術の基礎的・応用的研究を行うとともに、高度専門職業人の養成に取り組んでいる。

■学部(収容定員 1,760人)

海洋生命科学部、海洋工学部、海洋資源環境学部

■大学院(収容定員 576人)

海洋科学技術研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

所在地 〒112-8610 文京区大塚2-1-1
 電話番号 03-5978-5105(企画戦略課広報担当)
 Eメール info@cc.ocha.ac.jp



大学本館



学長 佐々木 泰子
 SASAKI Yasuko

任期: 2021年4月~2025年3月
 専門: 社会言語学、日本語教育

■個性と特色

本学は、女性のための日本初の官立高等教育機関として1875年に設立され、その後一貫して、学術・研究や教育などにおいて社会をリードする女性人材を育ててきた。その伝統を踏まえて、学生達が真摯な夢の実現に向かって自らを磨き、豊かな将来を創造することができるよう、学びと研鑽の場を提供する。また、世界的な課題の解決に向け、未来への希望と勇気と呼び起こし、時代を創ることのできる学生を育てることを目指している。

■学部(収容定員 1,868人)

文教育学部、理学部、生活科学部、共創工学部

■大学院(収容定員 663人)

人間文化創成科学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、高等学校1校

所在地 〒182-8585 調布市調布ヶ丘1-5-1
 電話番号 042-443-5015(総務企画課)
 Eメール kouhou-k@office.uec.ac.jp



100周年キャンパス



学長 田野 俊一
 TANO Shun-ichi

任期: 2020年4月~2026年3月
 専門: 制御、システム科学、
 人工知能、自然言語処理、
 ファジィ理論、HCI

■個性と特色

本学は、「UECビジョン ~beyond 2020~」を新たに定め、多面的な多様性(Diversity)の中で連携・協働と深い相互理解(Communication)により継続的にイノベーション(Innovation)を創出するD. C. & I. 戦略を実践し、本学が考えるSociety5.0、すなわち諸問題を自律的、連続的に解決し進化する機能を内包する共創進化スマート社会を実現し、本学自らも共創進化機能を持ち、発展し続けることを目指す。

■学部(収容定員 2,974人)

情報理工学域

■大学院(収容定員 1,207人)

情報理工学研究科



一橋大学

HITOTSUBASHI UNIVERSITY

<https://www.hit-u.ac.jp>

所在地 〒186-8601 国立市中2-1
 電話番号 042-580-8000 (総務課)
 Eメール wwwadm@ad.hit-u.ac.jp



兼松講堂 (登録有形文化財)



学長 中野 聡
 NAKANO Satoshi

任期: 2020年9月~2024年8月
 (2026年8月まで再任予定)
 専門: 国際関係史

個性と特色

一橋大学は、わが国の社会科学をリードするとともに、少人数のゼミナール制度を中心とする密度の高い教育により、幾多の優れた人材を育成してきた。2023年4月、新たにソーシャル・データサイエンス学部・研究科を開設し、教育研究分野をさらに拡充しており、社会の改善に資する真の実学を通して、世界及び日本の政治経済社会に貢献し、社会科学における世界最高水準の教育研究拠点となることを目指している。

学部 (収容定員 3,820人)

商学部、経済学部、法学部、社会学部、ソーシャル・データサイエンス学部

大学院 (収容定員 1,813人)

経営管理研究科、経済学研究科、法学研究科、社会学研究科、
 ソーシャル・データサイエンス研究科、言語社会研究科、国際・公共政策教育部

共同利用・共同研究拠点 1拠点



政策研究大学院大学

NATIONAL GRADUATE INSTITUTE FOR POLICY STUDIES

<https://www.grips.ac.jp>

所在地 〒106-8677 港区六本木7-22-1
 電話番号 03-6439-6000 (代表)
 Eメール kouhou@grips.ac.jp



校舎



学長 大田 弘子
 OTA Hiroko

任期: 2022年9月~2027年3月
 専門: 公共経済学、経済政策

個性と特色

政策研究大学院大学は、我が国及び世界の民主的統治の発展と高度化に貢献することを目的として、政策及び政策の革新にかかわる教育研究を実施してきた。本学修了生は、海外では閣僚級・中央政府局長級等の重要なポストを占めており、また、我が国の中央省庁、地方公共団体等における幹部職員や、我が国及び海外の大学等における研究者も輩出している。

大学院 (収容定員 346人)

政策研究科



茨城大学

Ibaraki University

<https://www.ibaraki.ac.jp/>

所在地 〒310-8512 水戸市文京2-1-1
 電話番号 029-228-8111 (代表)
 Eメール koho-prg@ml.ibaraki.ac.jp



図書館 (水戸キャンパス)



学長 太田 寛行
 OHTA Hiroyuki

任期: 2020年4月~2026年3月
 専門: 土壌肥科学、微生物生態学

個性と特色

イバダイビジョン2030で「自律的でレジリエントな地域が基盤となる持続可能な社会の実現」を目標に掲げて共創の取組みを進めている。現場の教育改善に立脚した4階層での教育の質保証システムに加え、「スチューデント・サクセス」の視点に立った学生支援体制を改めて整備。また、東南アジアの大学等との連携により、気候変動の適応・緩和の両輪で総合気候変動科学の共創、サステイナビリティ学の拠点構築に挑んでいる。

学部 (収容定員 6,248人)

人文社会科学部、教育学部、理学部、工学部、農学部、地域未来共創学環

大学院 (収容定員 1,094人)

人文社会科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、農学研究科、
 東京農工大学連合農学研究科 (参加)

教育関係共同利用拠点 1拠点

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



筑波大学

University of Tsukuba

<https://www.tsukuba.ac.jp/>

関東・甲信越支部

所在地 〒305-8577 つくば市天王台1-1-1
 電話番号 029-853-2111 (代表)
 Eメール kohositu@un.tsukuba.ac.jp



筑波キャンパスの風景



学長 永田 恭介
 NAGATA Kyosuke

任期: 2013年4月~2027年3月
 専門: 分子生物学

個性と特色

IMAGINE THE FUTURE.

筑波大学は開かれた大学、学際融合・国際化への挑戦を建学の理念とする、未来構想大学と自らを位置づける。文系・理系から体育、芸術に及ぶ学問を探究し、グローバル・リーダーの育成を目指す、真の意味での総合大学=Universityである。最先端研究拠点TSUKUBAの中核として、人類が共存共栄する世界の実現に向かって行動する。

学部 (収容定員 8,844人)

人文・文化学群、社会・国際学群、人間学群、生命環境学群、理工学群、情報学群、医学群、体育専門学群、芸術専門学群、グローバル教育院、総合学域群

大学院 (収容定員 5,881人)

人文社会ビジネス科学学術院、理工情報生命学術院、人間総合科学学術院、グローバル教育院

共同利用・共同研究拠点 4拠点、教育関係共同利用拠点 3拠点

附属病院 1病院

附属学校

小学校1校、中学校2校、高等学校3校、特別支援学校5校



国立大学法人

筑波技術大学

National University Corporation
 Tsukuba University of Technology

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/>

所在地 〒305-8520 つくば市天久保4-3-15
 電話番号 029-852-2931 (代表)
 Eメール kouhou@ad.tsukuba-tech.ac.jp



緑豊かな天久保キャンパス



学長 石原 保志
 ISHIHARA Yasushi

任期: 2019年4月~2025年3月
 専門: 心身障害学

個性と特色

日本で唯一の聴覚障害者と視覚障害者のための大学。両障害を中心に、学生の障害特性及び発達の特性に即した、誰一人取りこぼさないきめ細かな教育、支援を行う。障害学生支援のノウハウを他大学に提供するほか、社会人障害者を対象としたリカレント講座、障害者を取り巻く人々を対象とした啓発セミナー等を通して、社会で活躍する障害者を育成するとともに、障害者がその能力を発揮できるインクルーシブ社会環境の醸成に寄与する。

学部 (収容定員 360人)

産業技術学部、保健科学部

大学院 (収容定員 24人)

技術科学研究科

教育関係共同利用拠点 1拠点

<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/>



宇都宮大学

UTSUNOMIYA UNIVERSITY

所在地 〒321-8505 宇都宮市峰町350
 電話番号 028-649-8172 (代表)
 Eメール uu-contact@a.utsunomiya-u.ac.jp



フランス式庭園 (登録記念物 (名勝地)) からの眺め



学長 池田 宰
 IKEDA Tsukasa

任期: 2021年4月~2025年3月
 専門: 生物有機化学

個性と特色

「地域の知の拠点」として、地域活性化のエンジンとなることをミッションとし、地域のニーズに応える形でデータサイエンス経営学部を設置するなどの組織改革を行い、未来社会を見据えた人材育成や持続可能な社会に資する知の創造を進め、「地域とともに学生の未来をつくり、学生とともに地域の未来をつくる」の理念のもと、地域や社会と共創し、Well-being社会の実現に貢献する「成長し続ける組織」としてあり続ける。

学部 (収容定員 3,760人)

データサイエンス経営学部、地域デザイン科学部、国際学部、共同教育学部、工学部、農学部

大学院 (収容定員 781人)

地域創生科学研究科、教育学研究科、東京農工大学連合農学研究科 (参加)

教育関係共同利用拠点 1拠点

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



群馬大学

GUNMA UNIVERSITY

<https://www.gunma-u.ac.jp/>

所在地 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2
 電話番号 027-220-7111 (代表)
 Eメール s-public@ml.gunma-u.ac.jp



文理融合型の新棟 (情報学系)



学長 石崎 泰樹

ISHIZAKI Yasuki

任期: 2021年4月~2025年3月

専門: 分子細胞生物学

個性と特色

本学は、伝統を活かし、地域と共に、知的な創造を通じて世界の最先端へとチャレンジし、21世紀を切り拓くことを目指している。新設する「情報学研究科」においてデジタル分野を牽引する人材を育成するとともに、予測不可能な時代の到来を見据え、新たに「パブリックヘルス学環」及び「医理工レギュラトリーサイエンス学環」を設置し、分野横断的な知識・能力を持つ高度専門人材の育成を強化する。また、食健康科学を基軸にヘルスプロモーションを推進し、地域及び地球規模での健康で幸福な社会の実現に貢献する。

学部 (収容定員 4,769人)

共同教育学部、情報学部、医学部、理工学部

大学院 (収容定員 1,173人)

教育学研究科、情報学研究科、社会情報学研究科、医学系研究科、保健学研究科、理工学府、パブリックヘルス学環、医理工レギュラトリーサイエンス学環

共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

附属病院 1病院

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



<https://www.saitama-u.ac.jp/>

所在地 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255
 電話番号 048-858-3005 (総務課)
 Eメール soumu@gr.saitama-u.ac.jp



緑あふれる図書館前広場



学長 坂井 貴文

SAKAI Takafumi

任期: 2020年4月~2026年3月

専門: 内分沁学

個性と特色

首都東京と地方の結節点に位置する地理的特長を活かし、埼玉県を中心とする広域地域の中核拠点となりつつ、様々な分野で世界や日本の教育研究拠点となることを目指している。文系・理系・教員養成系の学部・研究科、日本人・外国人・社会人の多様な学生がひとつのキャンパスに集い、文理融合型グローバル人材を育成するとともに、世界に通ずる多様な基礎研究とイノベーション創出に繋がる応用研究を展開する。

学部 (収容定員 6,220人)

教養学部、経済学部、教育学部、理学部、工学部

大学院 (収容定員 1,352人)

人文社会科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、東京学芸大学連合学校教育学研究科 (参加)

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



<https://www.chiba-u.ac.jp/>

所在地 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
 電話番号 043-251-1111 (代表)
 Eメール bae2009@office.chiba-u.jp



西千葉キャンパス正門



学長 横手 幸太郎

YOKOTE Koutarou

任期: 2024年4月~2028年3月

専門: 内科学、内分沁代謝学、老年医学

個性と特色

「つねに、より高きものをめざして」を基本理念に掲げ、世界を先導する創造的な教育・研究活動を通しての社会貢献を使命とし、生命のいっそうの輝きをめざす未来志向型大学として、たゆみない挑戦を続けている。独創性に富む発想から新たな研究領域の開拓につながる世界水準の学術研究や、社会に変革をもたらすイノベティブな開発研究を推進し、グローバル社会で活躍できる次世代型人材の育成などに取り組んでいる。

学部 (収容定員 9,742人)

国際教養学部、文学部、法政経学部、教育学部、理学部、工学部、情報・データサイエンス学部、園芸学部、医学部、薬学部、看護学部

大学院 (収容定員 3,183人)

人文公共学府、専門法務研究科、教育学研究科、融合理工学府、情報・データサイエンス学府、園芸学研究科、医学薬学府、看護学研究科、総合国際学位プログラム、東京学芸大学連合学校教育学研究科 (参加)、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科 (参加)

共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

附属病院 1病院

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

所在地 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1
電話番号 045-339-3014(代表)
Eメール somu.somu@ynu.ac.jp



キャンパス中央に位置する附属図書館



学長 梅原 出
UMEHARA Izuru

任期: 2021年4月~2027年3月
専門: 固体物性物理学-超伝導、磁性

■個性と特色

多様な課題を有する「地方の時代」の提唱の地である神奈川に位置する唯一の国立総合大学である。グローバルな巨大都市横浜にありながら緑豊かで広大なキャンパスに「実践性」「先進性」「開放性」「国際性」「多様性」の5つの精神が宿り、人と知が躍動する。人文系、社会系、理工系という3分野がワンキャンパスに集う機動性を活かし、特色ある大学改革とイノベーションを推進し、知の統合型大学として世界水準の研究大学を目指す。

■学部(収容定員 6,694人)

教育学部、経済学部、経営学部、理工学部、都市科学部

■大学院(収容定員 2,090人)

教育学研究科、国際社会科学府、理工学府、環境情報学府、都市イノベーション学府、先進実践学環、東京学芸大学連合学校教育学研究科(参加)

■附属学校

小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

所在地 〒240-0193 三浦郡葉山町(湘南国際村)
電話番号 046-858-1500(代表)
Eメール kouhou1@ml.soken.ac.jp



大学本部 葉山キャンパス



学長 永田 敬
NAGATA Takashi

任期: 2023年4月~2026年3月
専門: 物理化学、分子科学

■個性と特色

大学共同利用機関法人等との緊密な連係及び協力の下に、世界最高水準の国際的な大学院大学として学術の理論及び応用を教育研究して、文化の創造と発展に貢献することを理念とする。また、基礎学術分野において国際的に通用する高度の研究的資質を持つ広い視野を備えた研究者の育成を目的とし、学融合により従来の学問分野の枠を越えた国際的な学術研究の推進並びに学際的で先導的な学問分野の開拓を目指す。

■大学院(収容定員 422人)

先端学術院

所在地 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
電話番号 025-223-6161(代表)
Eメール pr-office@adm.niigata-u.ac.jp



キャンパス風景(五十嵐キャンパス)



学長 牛木 辰男
USHIKI Tatsuo

任期: 2020年2月~2026年1月
専門: 顕微解剖学

■個性と特色

人文社会科学・自然科学・歯学が共働する研究志向の大規模総合大学として、「自律と創生」の理念のもと、未来のライフ・イノベーションのフロントランナーとなることを将来ビジョンに掲げている。個性ある最先端研究と多様な基礎研究を推進し、それらを通して地域及び産業の活性化と発展に貢献するとともに、地方から国際社会まで幅広く活躍できる問題解決能力の高い人材・未来社会に貢献できる人材を養成することを目指す。

■学部(収容定員 9,473人)

人文学部、教育学部、法学部、経済科学部、理学部、医学部、歯学部、工学部、農学部、創生学部

■大学院(収容定員 1,927人)

教育実践学研究科、現代社会文化研究科、自然科学研究科、保健学研究科、歯学総合研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校



長岡技術科学大学

Nagaoka University of Technology

所在地 〒940-2188 長岡市上富岡町1603-1
 電話番号 0258-46-6000
 Eメール so-soumu@jcom.nagaokaut.ac.jp

<https://www.nagaokaut.ac.jp>



キャンパス風景



学長 鎌土 重晴
 KAMADO Shigeharu
 任期: 2021年4月~2025年3月
 専門: 材料加工・組織制御工学

個性と特色

長岡技術科学大学は、1976年、大学院に重点を置いた工学系の大学として開学以来、学部から大学院までの一貫した教育研究体制や約5か月に及ぶ「実務訓練」等、他に類を見ない実践的工学教育により産業界や研究機関で活躍する人材を輩出している。2018年には、国連からSDGsゴール9のハブ大学に任命され、SDGs達成に向けた先進的研究・技術開発を推進するとともに、技学(技術科学)を先導し、持続可能な社会の発展に貢献している。

学部(収容定員 970人)

工学部

大学院(収容定員 1,003人)

工学研究科

<https://www.juen.ac.jp/>



所在地 〒943-8512 上越市山屋敷町1番地
 電話番号 025-522-2411(代表)
 Eメール somu@juen.ac.jp



キャンパス風景



学長 林 泰成
 HAYASHI Yasunari
 任期: 2021年4月~2025年3月
 専門: 道德教育

個性と特色

教育の総合大学として、学校教育学部、大学院専門職学位課程(教職大学院)、大学院修士課程、連合大学院博士課程を設置し、充実した教育研究スタッフを擁する。開学以来、延べ1万6千人以上の教育者を輩出。自然や歴史、文化に恵まれた義と愛の地において、「地域に根ざした教員養成」を行っている。更に現代的な教育課題や教育現場のニーズにも迅速に対応し、教員養成と教員研修における先導的な役割を果たしている。

学部(収容定員 640人)

学校教育学部

大学院(収容定員 420人)

大学院学校教育研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科(参加)

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校

<https://www.yamanashi.ac.jp>



所在地 〒400-8510 甲府市武田4-4-37
 電話番号 055-252-1111(代表)
 Eメール soumuk@yamanashi.ac.jp



甲府キャンパスの風景



学長 中村 和彦
 NAKAMURA Kazuhiko
 任期: 2023年4月~2027年3月
 専門: 教育学、発達学

個性と特色

「地域の中核、世界の人材」を旗標に、地域の基幹大学として「知の拠点」の役割を果たし、地域の発展に貢献するとともに、強みや特色のある分野で世界水準の教育研究を推進している。近年、山梨県立大との大学等連携推進法人(全国初の認定)の枠組みを活用し、教育改革を推進している。また、クリーンエネルギー・発生工学・先端脳科学・ワイン等の分野の研究重点化や教育への展開を通じ、グローバル化を推進している。

学部(収容定員 3,470人)

教育学部、医学部、工学部、生命環境学部

大学院(収容定員 767人)

教育学研究科、医工農学総合教育部

附属病院 1病院

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



松本キャンパス風景



学長 中村 宗一郎
NAKAMURA Soichiro

任期: 2021年10月~2027年9月
専門: 食品化学

■個性と特色

これまで一貫して、地域との共創(協創)に注力し、エンゲージメントに資する取組に尽力している。令和5年には、地域の中核的な存在であり続けるため、圏域を越えた連携強化による新たな価値創出に向けた「グレーター・ユニバーシティ・ビジョン」を策定。当該ビジョンの下、大学の強みである水・水由来の水素エネルギー関連の研究力を核に、アクア・リジェネレーションの一大潮流を引き起こし、地球再生と社会発展をけん引する。

■学部(収容定員 8,336人)

人文学部、教育学部、経法学部、理学部、医学部、工学部、農学部、繊維学部

■大学院(収容定員 1,753人)

総合人文社会科学研究科、教育学研究科、総合理工学研究科、医学系研究科、総合理工学研究科

■教育関係共同利用拠点 3拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校



五福キャンパス正門風景



学長 齋藤 滋
SAITO Shigeru

任期: 2019年4月~2027年3月
専門: 産婦人科学

■個性と特色

富山大学は、人文・教育・社会・理工・医薬・芸術分野を網羅する、国立大学の中で有数の総合大学である。独自の歴史・伝統を併せ持った部局が多様な学問分野を結集し、葉都富山、モノづくり富山、教育県富山を支えている。本学の持つ強み・特色を生かし、地域への貢献及び地域が国際的に発展するために必要な、基盤となる先端的教育・研究活動の強化を通して社会に貢献する高度専門職業人を養成する。

■学部(収容定員 7,527人)

人文学部、教育学部、経済学部、理学部、医学部、薬学部、工学部、芸術文化学部、都市デザイン学部

■大学院(収容定員 1,115人)

人文社会芸術総合研究科、総合医薬学研究科、理工学研究科、持続可能社会創成学環、医薬理工学環、教職実践開発研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



角間キャンパス



学長 和田 隆志
WADA Takashi

任期: 2022年4月~2026年3月
専門: 内科学、腎臓内科学、臨床検査医学

■個性と特色

「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」を基本理念に掲げ、「総合知」による現代の課題解決を先導し、未来の課題を探求し克服する知恵「未来知」により社会に貢献できる人材の育成を進めている。学域学類制による柔軟な学びに加え、分野融合型の教育を加速している。世界的研究拠点の形成と機能強化を促進し、国際的イノベーションハブとして新たな価値創出を推進する。地域社会と世界の発展に貢献すべくオール金沢大学で邁進している。

■学部(収容定員 7,523人)

融合学域、人間社会学域、理工学域、医薬保健学域

■大学院(収容定員 2,243人)

人間社会環境研究科、自然科学研究科、医薬保健学総合研究科、先進予防医学研究科、新学術創成研究科、法学研究科、教職実践研究科、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科(参加)

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校



北陸先端科学技術大学院大学

JAPAN ADVANCED INSTITUTE OF
SCIENCE AND TECHNOLOGY

<https://www.jaist.ac.jp/>

所在地 〒923-1292 能美市旭台1-1

電話番号 0761-51-1111 (代表)

Eメール daihyo@ml.jaist.ac.jp



キャンパス風景



学長 寺野 稔
TERANO Minoru

任期: 2020年4月~2026年3月
専門: 高分子化学、触媒化学

■個性と特色

全学一研究科体制の下、独自の研究の高度化と先鋭化を進めつつ、国内外の大学や研究機関、産業界とのグローバルな連携に基づく新たな共創により、科学技術の未来を拓き世界の持続的発展に貢献するイノベーション創出拠点として世界トップの研究大学を目指す。広く国内外から受け入れた学生を、先端科学技術の確かな専門性を持ち、新たな時代を先導する『しなやかな強さと共創力』を備えたグローバルリーダーとして育成する。

■大学院(収容定員 869人)

先端科学技術研究科



国立大学法人

福井大学

UNIVERSITY OF FUKUI

<https://www.u-fukui.ac.jp/>

所在地 〒910-8507 福井市文京3-9-1

電話番号 0776-23-0500 (代表)

Eメール sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp



地上13階の総合研究棟。福井のランドマークになっている。



学長 上田 孝典
UEDA Takanori

任期: 2019年4月~2025年3月
専門: 血液内科学、感染症学、
痛風

■個性と特色

全学一体となって将来構想を具現化するため、理念「格致(かくち)によりて人と社会の未来を拓く」を制定している。令和5年3月卒業・修了者も高い就職率を維持し、全国大学実就職率ランキング(大学通信調査)では複数学部を有する卒業生1,000人以上の国立大学で16年連続1位を達成。令和6年に、グローバル・エンゲージメント推進本部を設置。地域を拠点に活躍するグローバル・リーダー人材育成の取組を推進している。

■学部(収容定員 3,745人)

教育学部、医学部、工学部、国際地域学部

■大学院(収容定員 851人)

福井大学・岐阜聖徳学園大学・富山国際大学連合教職開発研究科、医学系研究科、工学研究科、国際地域マネジメント研究科、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科(参加)

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、義務教育学校1校、特別支援学校1校



国立大学法人

静岡大学

Shizuoka University

<https://www.shizuoka.ac.jp/>

所在地 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

電話番号 054-237-1111 (代表)

Eメール koho_ali@adb.shizuoka.ac.jp



キャンパス風景



学長 日詰 一幸
HIZUME Kazuyuki

任期: 2021年4月~2025年3月
専門: 行政学

■個性と特色

静岡大学は、「自由啓蒙・未来創成」の理念の下、21世紀の解決すべき問題を追求し続ける豊かな人間性を有する教養人を育成する。また、感性豊かな知性を育てるために、フィールドワーク、ものづくり体験、地域づくりなどの体験実習や、子どもと共にそだちあえる学校や地域の様々な活動に接する機会の提供に力をいれている。このような活動を通して刺激を受けた人間力を、基礎と応用の分野での学習、研究に反映させる。

■学部(収容定員 7,910人)

人文社会科学部、教育学部、情報学部、理学部、工学部、農学部、グローバル共創科学部

■大学院(収容定員 1,402人)

人文社会科学研究科、教育学研究科、総合科学技術研究科、山岳流域研究院、光医学研究科、自然科学系教育部、岐阜大学大学院連合農学研究科(参加)

■共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属学校

幼稚園1校、小学校2校、中学校3校、特別支援学校1校



キャンパス風景



学長 今野 弘之
 KONNO Hiroyuki

任期: 2016年4月~2025年3月
 専門: 消化器外科学

■個性と特色

静岡県唯一の医系大学としての使命は、地域に医療人を輩出するとともに、地域の医療レベルの向上に資することである。このような視点に立って優れた医療人を養成する。また、光技術とイメージングを用いた医学研究をさらに発展させ、世界の研究拠点を目指すとともに、産学連携による医療技術の開発と医療に関する産業の振興に貢献する。

■学部 (収容定員 975人)

医学部

■大学院 (収容定員 170人)

医学系研究科、共同教育課程 (博士後期課程) 光工学共同専攻、
 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所 (参加)

■附属病院 1病院



機構長 松尾 清一
 MATSUO Seiichi

任期: 2020年4月~2028年3月
 専門: 腎臓内科学

■個性と特色

岐阜大学と名古屋大学という二つの国立大学法人が県をまたいだ法人統合を行い、我が国初の一人複数大学制度による国立大学法人として設立された。"Make New Standards for The Public"をミッションに掲げ、「知とイノベーションのコモンズ (公共財)」として、地域と人類社会の課題解決への貢献を目指している。



キャンパス風景



学長 吉田 和弘
 YOSHIDA kazuhiro

任期: 2022年4月~2028年3月
 専門: 消化器外科学

■個性と特色

岐阜大学は「学び、究め、貢献する」という理念のもと、地域共創、特色ある研究、イノベーション、教育を戦略的に推進し、地域と人類の課題解決に貢献する「地域活性化の中核拠点」となるため、産業・まちづくり、ものづくり・食づくり、医療づくり、人づくりの分野で、各学部がそれぞれの強みを活かしながら、ステークホルダーとの共創のもと、地域社会への貢献を果たしている。

■学部 (収容定員 5,310人)

教育学部、地域科学部、医学部、工学部、応用生物科学部、社会システム経営学環

■大学院 (収容定員 1,279人)

教育学研究科、地域科学研究科、医学系研究科、工学研究科、自然科学技術研究科、
 共同獣医学研究科、連合農学研究科、連合獣医学研究科、連合創薬医療情報研究科、
 兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科 (参加)

■共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

義務教育学校1校



豊田講堂 (登録有形文化財)



学長 杉山 直
 SUGIYAMA Naoshi

任期: 2022年4月~2028年3月
 専門: 宇宙論

■個性と特色

自由闊達な学風の下、人間と社会と自然に関する研究と教育を通じて、人々の幸福に貢献することを使命とする。世界に伍する研究大学として、6人のノーベル賞学者に代表される世界屈指の研究成果を創出すると共に、日本の産業界を牽引する人材を輩出し続けてきた。さらなる進化と改革を加速させるため、「Nextビジョン2027」を策定し、学術研究と教育・人材育成を両輪とし、地域創生と人類課題への貢献を果たすための取り組みを進める。

■学部 (収容定員 8,759人)

文学部、教育学部、法学部、経済学部、情報学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院 (収容定員 5,843人)

人文学研究科、教育発達科学研究科、法学研究科、経済学研究科、情報学研究科、理学研究科、
 医学系研究科、工学研究科、生命農学研究科、国際開発研究科、多元数理科学研究科、
 環境学研究科、創薬科学研究科

■共同利用・共同研究拠点 5拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

中学校1校、高等学校1校



国立大学法人
愛知教育大学
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

<https://www.aichi-edu.ac.jp/>

所在地 〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢1
電話番号 0566-26-2111 (代表)
Eメール kouhou@m.auecc.aichi-edu.ac.jp



キャンパス風景



学長 野田 敦敬
NODA Atsunori
任期: 2020年4月~2026年3月
専門: 生活科教育、総合的学習

■個性と特色

5つの専攻制で専門的に学びを深める「学校教員養成課程」と、子どもを取り巻く環境の多様化に対応するため教員とともに教育を支援する専門職を育成する「教育支援専門職養成課程」から成り、「子どもたちの未来を拓く」ことができる豊かな人間性と、確かな実践力を身に付けた専門職を養成する。また「未来共創プラン」のもと、ステークホルダーと大学が一体となって教職の魅力をとともに問い直し、発信する取り組みも行っている。

■学部 (収容定員 3,458人)

教育学部

■大学院 (収容定員 312人)

教育学研究科 (教職大学院含む)

■附属学校

幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、高等学校1校、特別支援学校1校



名古屋工業大学
NAGOYA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

<https://www.nitech.ac.jp/>

所在地 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
電話番号 052-732-2111 (代表)
Eメール pr@adm.nitech.ac.jp



キャンパス風景



学長 小畑 誠
OBATA Makoto
任期: 2024年4月~2028年3月
専門: 土木工学・構造工学

■個性と特色

明治38年の名古屋高等工業学校創立以来、屈指の規模を誇る工科系単科大学として、ものづくり産業の世界的拠点有する中京地域の産業界・社会と共に歩んでいる。新制大学として開学するに当たり、産業界、社会の「活きた課題」を発掘し、「活きた研究」として極め、同時にそれらを「活きた教育」に現すことを本学の歩む礎とした。今後も、産業界、社会が要望する人材の育成を通して、工学分野で世界トップレベルの大学を目指す。

■学部 (収容定員 3,760人)

工学部

■大学院 (収容定員 1,492人)

工学研究科



国立大学法人
豊橋技術科学大学
TOYOHASHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

<https://www.tut.ac.jp/>

所在地 〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
電話番号 0532-47-0111 (代表)
Eメール kouho@office.tut.ac.jp



キャンパス風景



学長 寺嶋 一彦
TERASHIMA Kazuhiko
任期: 2020年4月~2026年3月
専門: システム制御工学、ロボット工学

■個性と特色

技術を科学で裏付ける学問、「技術科学」の研究と教育を通じ、技術に強い関心を持つ、実践的・創造的技術者を育成する。そのため大学院に重きを置き、基礎教育・専門教育を繰り返す本学独自の「らせん型教育」により学部・大学院一貫教育を行い、自ら学び、考え、行動する人材を育成し、国内のみならず国際社会でも活躍できる若者を社会に送り出す。

■学部 (収容定員 1,040人)

工学部

■大学院 (収容定員 892人)

工学研究科



三重大学のシンボルである三翠ホール



学長 伊藤 正明

ITO Masaaki

任期: 2021年4月~2027年3月

専門: 内科学、循環器病学

■個性と特色

三重大学は、地域・社会・世界とのつながりを通して行動する力を引き出す教育と、社会共創を支える多様な独創的な研究や、世界トップレベルを目指す特色ある先端研究を通じ、地域の未来に寄与するとともに、その成果を世界へと展開すべく邁進する。『三重の力を世界へ世界から三重へ 未来を拓く地域共創大学』を掲げ、教育研究拠点としての充実を目指す。

■学部(収容定員 5,650人)

人文学部、教育学部、医学部、工学部、生物資源学部

■大学院(収容定員 1,055人)

人文社会科学研究科、教育学研究科、医学系研究科、工学研究科、生物資源学研究科、地域イノベーション学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



雄大な琵琶湖と歴史ある彦根城に囲まれた彦根キャンパスの滋賀大学講堂(登録有形文化財)



学長 竹村 彰通

TAKEMURA Akimichi

任期: 2022年4月~2026年3月

専門: 数理統計学

■個性と特色

国内最高水準のデータサイエンス学部・研究科を擁する全国的な教育研究拠点として、データサイエンスの社会実装を推進し、新たな価値の創造に取り組んでいる。さらに、グローバルな視野を備えた専門性の高い経済学部や、未来世代の成長を育む教育学部を有する。「未来創生」型の文理融合教育を確立することで、新たな社会の価値創造を担う高度人材を育成。Society5.0時代を切り開く変革の原動力となる「未来創生滋賀大学」を目指す。

■学部(収容定員 3,200人)

データサイエンス学部、経済学部、教育学部

■大学院(収容定員 232人)

データサイエンス研究科、経済学研究科、教育学研究科、連合学校教育学研究科(参加)

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



滋賀医科大学正門



学長 上本 伸二

UEMOTO Shinji

任期: 2020年4月~2026年3月

専門: 消化器外科、小児外科、臓器移植

■個性と特色

本学は琵琶湖を望む緑豊かなキャンパスの県内唯一の医学系大学であり、本年度に開学50年を迎えた。“サステナブルでアトラクティブな大学”をキーワードに、“地域に支えられ、地域に貢献し、世界に羽ばたく大学”として全人的医療・看護を行う優れた医療人の育成、特色ある医学・看護学研究、先進的な医療を実践している。また、新型コロナウイルス感染症の予防・治療に繋がるワクチン・治療薬の開発研究等を推進している。

■学部(収容定員 897人)

医学部

■大学院(収容定員 152人)

医学系研究科

■附属病院 1病院



京都大学

KYOTO UNIVERSITY

<https://www.kyoto-u.ac.jp>

所在地 〒606-8501 京都市左京区吉田本町
 電話番号 075-753-7531(代表)
 Eメール kohho52@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



百周年時計台記念館



学長 湊 長博
 MINATO Nagahiro

任期: 2020年10月~2026年9月
 専門: 医学、免疫生物学

個性と特色

創立以来、自由の学風のもと闊達な対話を重視するとともに、自主独立の精神を涵養し、地球社会の調和ある共存に貢献すべく、質の高い高等教育と先端的学術研究を推進してきた。下記の学部等の他、国内随一の多様性を誇る研究所や教育研究施設等を有し、ノーベル賞等の受賞者を多数輩出する優れた研究を行っている。研究の自由と調和を基礎に卓越した知の創造を行い、多面的な課題解決に挑戦している。

学部(収容定員 11,667人)

総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、薬学部、工学部、農学部

大学院(収容定員 9,152人)

文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学研究科、薬学研究科、工学研究科、農学研究科、人間・環境学研究科、エネルギー科学研究科、アジア・アフリカ地域研究研究科、情報学研究科、生命科学研究科、総合生存学館、地球環境学舎、公共政策教育部、経営管理教育部

共同利用・共同研究拠点 12拠点、国際共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 4拠点

附属病院 1病院

京都教育大学

KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

<https://www.kyokyo-u.ac.jp>

所在地 〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1
 電話番号 075-644-8106(代表)
 Eメール somu@kyokyo-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 太田 耕人
 OTA Kojin

任期: 2020年4月~2026年3月
 専門: 初期近代イギリス文学、演劇批評

個性と特色

明治9年創立の京都府師範学校以来、高い専門性と実践力を備えた教員を輩出してきた。義務教育9年間を見通せるように約80%の学部学生が小・中両方の教員免許を取得する。初年次から公立学校を訪問させて、4年間を通じて体系的に実地教育を積み上げ、小学校英語、義務教育学校、特別支援教育、ICT教育等に先駆的に取り組んでいる。また、教育委員会や私立9大学と協働した連合教職大学院を有し、地域の教員養成・研修の中核となっている。

学部(収容定員 1,200人)

教育学部

大学院(収容定員 190人)

連合教職実践研究科

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、義務教育学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校

京都工芸繊維大学

KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

<https://www.kit.ac.jp>

所在地 〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町1
 電話番号 075-724-7014(代表)
 Eメール soshiki@jim.kit.ac.jp



松ヶ崎キャンパスから比叡山を望む



学長 吉本 昌広
 YOSHIMOTO Masahiro

任期: 2024年4月~2027年3月
 専門: 半導体工学

個性と特色

京都の地が育ててきた心意気と創造的挑戦心を「京都思考」と表し、この思考を教育・研究に活かし実践することをミッションに掲げる。また、「3×3(スリー・バイ・スリー)」という、学部から修士課程までの6年間を一体として捉え、さらに博士課程3年間を見据えたカリキュラムの採用によって、専門力・リーダーシップ・外国語運用能力・個の確立を備えた国際的理工科系高度専門技術者「TECH LEADER」を育成する。

学部(収容定員 2,432人)

工芸科学部

大学院(収容定員 1,200人)

工芸科学研究科

所在地 〒565-0871 吹田市山田丘1-1
電話番号 06-6877-5111(代表)
Eメール kouhou@office.osaka-u.ac.jp



大阪大学会館【登録有形文化財】



学長 西尾 章治郎
NISHIO Shojiro

任期: 2015年8月~2025年3月
専門: データ工学

■個性と特色

源流である懐徳堂と適塾の市民精神を継承し、「地域に生き世界に伸びる」をモットーとして、質の高い教育と卓越した学術研究をもとに人類の理想の実現に向けた社会変革に貢献してきた。「社会に貢献する大学」から一步踏み込み、「社会を創造する大学」として、知・人材・資金の好循環を基盤とした、社会の様々なステークホルダーとの共創を通して、地球規模の課題の解決を図り、「生きがいを育む社会」の創造を目指す。

■学部(収容定員 13,650人)

文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部

■大学院(収容定員 7,402人)

人文学研究科、人間科学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、基礎工学研究科、国際公共政策研究科、情報科学研究科、生命機能研究科、高等司法研究科、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科

■共同利用・共同研究拠点 7拠点、国際共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 2病院



所在地 〒582-8582 柏原市旭ヶ丘4-698-1
電話番号 072-976-3211(代表)
Eメール sousou@bur.osaka-kyoiku.ac.jp



上空から見たキャンパス風景



学長 岡本 幾子
OKAMOTO Ikuko

任期: 2022年4月~2026年3月
専門: 生活科学一般、科学教育、応用健康科学

■個性と特色

教育課題に応える優れた教員養成と、国際化に対応できる広い視野とコミュニケーション能力をもって様々な分野で活躍できる人材育成に取り組んでいる。2022年には教員養成フロンティア大学の指定を受け、2024年4月には教員等育成に係る地域連携プラットフォームの拠点として、みらい教育共創館を構築した。11の附属学校園とともに、学校教育とその関連分野の発展を担える創造性豊かな人材を育成する総合的な教育大学をめざしている。

■学部(収容定員 3,715人)

教育学部

■大学院(収容定員 400人)

連合教職実践研究科、教育学研究科

■附属学校

幼稚園1校、小学校3校、中学校3校、高等学校1校(3校舎)、特別支援学校1校



所在地 〒673-1494 加東市下久米942-1
電話番号 0795-44-2010(代表)
Eメール office-koho@ml.hyogo-u.ac.jp



つつじの美しいキャンパス風景(5月)



学長 加治佐 哲也
KAJISA Tetsuya

任期: 2019年4月~2025年3月
専門: 学校経営、教育行政

■個性と特色

本学は我が国の大学院における「現職教員の再教育拠点」であり、「教師教育のトップランナー」を目指している(ミッションの再定義)。教員養成と教員研修の専門大学として新人教員養成を行う学部に加え、修士課程と教職大学院、さらには博士課程を有している。大学院には多くの現職教員が在学し専門性と実践力の向上に励んでいる。今後も学校教育ニーズや教育政策の変化に対応し、我が国の教師教育をリードする大学であり続ける。

■学部(収容定員 640人)

学校教育学部

■大学院(収容定員 738人)

学校教育研究科、連合学校教育学研究科

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校



神戸大学

KOBE UNIVERSITY

<https://www.kobe-u.ac.jp/>

所在地 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
 電話番号 078-881-1212(大代表)
 Eメール gnrl-kouhou@office.kobe-u.ac.jp



六甲台本館【登録有形文化財】



学長 藤澤 正人
 FUJISAWA Masato
 任期: 2021年4月~2025年3月
 専門: 腎泌尿器科学

■個性と特色

神戸大学は、「学理と実際の調和」を理念とし、進取と自由の精神がみなぎる学府であり、10学部15研究科を有する総合研究大学である。この伝統を継承するとともに、産業界、自治体等と連携・共創し、研究教育、経営の創造的改革に取り組んでいる。秀でた知と卓越した人材を育成できる異分野共創研究教育グローバル拠点を形成して、世界に発信できる先端的研究教育事業を推進し、新たな価値創造とそれらの応用・具現化を目指す。

■学部(収容定員 10,639人)

文学部、国際人間科学部、法学部、経済学部、経営学部、理学部、医学部、工学部、農学部、海洋政策科学部

■大学院(収容定員 4,383人)

人文学研究科、国際文化学研究科、人間発達環境学研究科、法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、理学研究科、医学研究科、工学研究科、システム情報学研究科、農学研究科、海事科学研究科、国際協力研究科、科学技術イノベーション研究科

■教育関係共同利用拠点 3拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中等教育学校1校、特別支援学校1校

<https://www.nara-ni.ac.jp/>



国立大学法人 奈良国立大学機構

NARA NATIONAL INSTITUTE OF HIGHER EDUCATION AND RESEARCH

所在地 〒630-8506 奈良市北魚屋東町
 電話番号 0742-20-3204(代表)
 Eメール kiko-somu@ml.nara-ni.ac.jp



理事長 榊 裕之
 SAKAKI Hiroyuki
 任期: 2022年4月~2025年3月
 専門: 半導体電子工学

■個性と特色

奈良教育大学と奈良女子大学は、令和4年4月1日に法人統合し「奈良国立大学機構」を設立した。両大学それぞれ異なる強みを相互に提供しあい、これまでにない新しい国立高等教育機関として、「奈良力レτζジスの構築」、「教養教育の充実」、「教員養成・教員研修の高度化」及び「工学系人材の輩出」など、教育・研究面の強化を図る。



奈良教育大学

Nara University of Education

<https://www.nara-edu.ac.jp/>

所在地 〒630-8528 奈良市高畑町
 電話番号 0742-27-9105(代表)
 Eメール hisyo-kikaku@nara-edu.ac.jp



キャンパス風景(講堂)



学長 宮下 俊也
 MIYASHITA Toshiya
 任期: 2022年4月~2025年3月
 専門: 音楽科教育学

■個性と特色

創立以来の学問、学芸を尊ぶ学風を継承し、「人・環境・文化遺産との対話を通じた教育の追求」「持続可能な社会づくりに貢献できる教員の養成」「教員養成と教員研修の融合」を3本柱として、学芸の理論とその応用とを教授研究することにより、豊かな人間性と実践力を備えた有能な教員を養成するとともに、ユネスコスクールとしての実績を重ね、持続可能な開発のための教育の推進拠点として地域の教育の発展・向上に寄与する。

■学部(収容定員 1,020人)

教育学部

■大学院(収容定員 140人)

教育学研究科

■附属学校

幼保連携型認定こども園1校、小学校1校、中学校1校

<https://www.nara-wu.ac.jp/>



奈良女子大学

Nara Women's University

所在地 〒630-8506 奈良市北魚屋東町
 電話番号 0742-20-3204(代表)
 Eメール somusomu@jimu.nara-wu.ac.jp



正門と記念館【重要文化財】



学長 高田 将志
 TAKADA Masashi
 任期: 2024年4月~2025年3月
 専門: 地理学

■個性と特色

本学は2019年に創立百周年を迎え、百年を超えて女子教育に携わってきた伝統を活かし、男女共同参画社会でリーダーとして活躍できる、専門知識及び豊かな人間性と実践力を備えた人材の育成、また様々な分野の女性研究者育成と研究環境整備に取り組んでおり、次代を担う女性の積極的な支援を行っている。さらに、研究活動は、個人的かつ独創的な研究課題の策定に努めており、併せて地域社会に根差した研究活動も実施している。

■学部(収容定員 1,980人)

文学部、理学部、生活環境学部、工学部

■大学院(収容定員 510人)

人間文化総合科学研究科

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中等教育学校1校



国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学
NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY

<https://www.naist.jp/>

所在地 〒630-0192 生駒市高山町8916-5(けいはんな学研都市)
電話番号 0743-72-5111(代表)
Eメール s-kikaku@ad.naist.jp



万葉集で謳われた大和三山と
本学の3つの研究分野を表した正門



学長 塩崎 一裕
SHIOZAKI Kazuhiro

任期: 2021年4月~2025年3月
専門: 分子細胞生物学

■個性と特色

先端科学技術の基盤となる情報科学、バイオサイエンス及び物質創成科学の研究領域に加え、これらの融合領域において世界レベルの先進的な研究を推進し、更なる深化と融合、そして新たな研究領域の開拓を進めている。最先端の研究成果に基づく体系的な教育を通じて、世界と未来の問題解決や先端科学技術の新たな展開を担う「挑戦性、総合性、融合性、国際性」を持った人材を育成し、もって科学技術の進歩と社会の発展に貢献する。

■大学院(収容定員 1,021人)

先端科学技術研究科



国立大学法人
和歌山大学

<https://www.wakayama-u.ac.jp/>

所在地 〒640-8510 和歌山市栄谷930
電話番号 073-457-7007(代表)
Eメール koho@ml.wakayama-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 本山 貢
MOTOYAMA Mitsugi

任期: 2023年4月~2027年3月
専門: ヘルスサイエンス、
スポーツ科学

■個性と特色

豊かな自然環境と世界文化遺産に恵まれた和歌山県唯一の国立大学として、大きく変化する社会において次世代の文化、教育そして産業における新しい価値の創造と、その担い手となる人材の育成を目指している。この実現のため、社会のニーズに応え、文理融合・学部横断型の教育を推進するとともに、多様なステークホルダーと共に協働する「地域社会と共存共栄したバリューチェーンの創造」に向け、学生と教職員、地域と共に育つ総合大学の強みと特色を明確にして取り組んでいる。

■学部(収容定員 3,620人)

教育学部、経済学部、システム工学部、観光学部
(学部等連係課程 社会インフォマティクス学環を含む)

■大学院(収容定員 467人)

教育学研究科、経済学研究科、システム工学研究科、観光学研究科

■附属学校

小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



<https://www.tottori-u.ac.jp/>

所在地 〒680-8550 鳥取市湖山町南4-101
電話番号 0857-31-5007(代表)
Eメール ge-soumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp



学生の憩いの場【アゴラ】



学長 中島 廣光
NAKAJIMA Hiromitsu

任期: 2019年4月~2025年3月
専門: 天然物化学

■個性と特色

鳥取大学は、理論と実践を相互に触発させ合うことにより問題解決と知的創造を行う「知と実践の融合」を基本理念とし、教育、研究及び社会貢献の目標を次のとおり掲げ、その達成を目指す。

1. 社会の中核となり得る教養豊かな人材の育成
2. 地球規模及び社会的課題の解決に向けた先端的研究の推進
3. 国際・地域社会への貢献及び地域との融合

■学部(収容定員 4,862人)

地域学部、医学部、工学部、農学部

■大学院(収容定員 841人)

持続性社会創生科学研究科、医学系研究科、工学研究科、連合農学研究科、
共同獣医学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

<https://www.shimane-u.ac.jp/>

所在地 〒690-8504 松江市西川津町1060

電話番号 0852-32-6100(代表)

Eメール webinfo@office.shimane-u.ac.jp



国の登録有形文化財に登録されている
松江キャンパス正門



学長 大谷 浩
OTANI Hiroki

任期: 2024年4月~2027年3月
専門: 発生生物学

■個性と特色

島根大学は、2023年4月に地域産業振興に資するマテリアル分野の教育・研究を強化する「材料エネルギー学部」を設置し、産業イノベーションの創出と高度専門人材の育成を目指す。7学部4研究科を有す総合大学として、大学の機能強化を図りながら、地域や国際社会で活躍する人材の育成、知の拠点としての地方創生という大きな役割を果たし、地域に活き世界で輝く大学として発展を続けていく。

■学部(収容定員 5,019人)

法文学部、教育学部、人間科学部、医学部、総合理工学部、材料エネルギー学部、生物資源科学部

■大学院(収容定員 715人)

人間社会科学部研究科、教育学研究科(教職大学院)、医学系研究科、自然科学研究科、鳥取大学大学院連合農学研究科(参加)

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、義務教育学校1校



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

<https://www.okayama-u.ac.jp/>

所在地 〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号

電話番号 086-252-1111(代表)

Eメール www-adm@adm.okayama-u.ac.jp



学生の交流スペースとなっている附属図書館



学長 那須 保友
NASU Yasutomo

任期: 2023年4月~2027年3月
専門: 泌尿器科学

■個性と特色

150年の歴史を有する岡山大学は、中国・四国地区の交通の要衝である岡山市中心部に広大なキャンパスを持つ日本屈指の総合大学である。本学の理念、目的のもと、国連の「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成に貢献する活動に取り組み、地域と地球の未来を共創し、世界を革新させ、持続可能な社会を実現させる「地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学」を目指している。

■学部(収容定員 9,374人)

文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部、グローバル・ディスカバリー・プログラム

■大学院(収容定員 2,683人)

教育学研究科、社会文化科学研究科、環境生命自然科学研究科、保健学研究科、医歯薬学総合研究科、ヘルスシステム統合科学研究科、法務研究科、兵庫教育大学連合学校教育研究科(参加)

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



広島大学
HIROSHIMA UNIVERSITY

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/>

所在地 〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

電話番号 082-422-7111(代表)

Eメール koho@office.hiroshima-u.ac.jp



豊かな自然に囲まれた東広島キャンパス



学長 越智 光夫
OCHI Mitsuo

任期: 2015年4月~2027年3月
専門: 整形外科

■個性と特色

2023年は、5月に総合研究大学として本学が今後取り組むべき5つの重点項目「5イニシアティブー新しい平和科学(安全・安心を実現する「創る平和」)ー」を策定。12月には地域中核・特色ある研究大学強化促進事業に採択され、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の各分野で教育研究力を一層高める。2024年は、開学75周年、創立前史を含め150年の節目。多彩な周年事業を数多く展開し「地域に愛され、世界から選ばれる大学」を目指す。

■学部(収容定員 10,024人)

総合科学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、生物生産学部、情報科学部

■大学院(収容定員 3,820人)

人間社会科学部研究科、先進理工系科学研究科、統合生命科学研究科、医系科学研究科、スマートソサイエティ実践科学研究院

■共同利用・共同研究拠点 3拠点、教育関係共同利用拠点 4拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園2校、小学校3校、中学校4校、高等学校2校



共通教育本館棟(吉田キャンパス)



学長 谷澤 幸生
TANIZAWA Yukio

任期: 2022年4月~2026年3月
専門: 内科学
(内分泌・代謝・糖尿病学)

■個性と特色

明治維新発祥の地にある大学として、「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」を理念に掲げ、優れた人材を輩出している。「知的財産教育」の教育関係共同利用拠点認定、「教職大学院」及び「共同獣医学研究科」の設置、細胞デザイン医科学研究所の設置等、9学部8研究科を擁する地域の基幹総合大学として、グローバル化、イノベーション、地域連携の取組みをさらに加速し、ダイバーシティ・キャンパスの実現を目指している。

■学部(収容定員 8,036人)

人文学部、教育学部、経済学部、理学部、医学部、工学部、農学部、共同獣医学部、国際総合科学部

■大学院(収容定員 1,417人)

人文科学研究科、教育学研究科、経済学研究科、医学系研究科、創成科学研究科、東アジア研究科、技術経営研究科、共同獣医学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校



LED大時計(常三島キャンパス)



学長 河村 保彦
KAWAMURA Yasuhiko

任期: 2022年4月~2027年3月
専門: 有機化学

■個性と特色

進取の気風を身につけた人材の育成を教育目標に、これまでノーベル賞受賞者をはじめ、世界で活躍する人材を輩出している。「地球視点で考え、徳島発で行動する」大学として世界との交流を進め、教育研究に関する成果や課題を学内外と共有することで知の融合反応を促進し、「深く輝く、未来を紡ぐ大学」を目指している。

■学部(収容定員 5,719人)

総合科学部、医学部、歯学部、薬学部、理工学部、生物資源産業界学部

■大学院(収容定員 1,459人)

創成科学研究科、医学研究科、口腔科学研究科、薬学研究科、医科栄養学研究科、保健科学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院



キャンパス風景



学長 佐古 秀一
SAKO Hidekazu

任期: 2022年4月~2025年3月
専門: 教育経営学

■個性と特色

「よい教師を一人でも多く」育て社会に貢献するというミッションを達成するため、先導的な教師教育の研究開発に取り組んでいる。学生が目指す教師像を探究しつつ主体的な学びを蓄積する「セルフデザイン型教員養成」を開発し、令和5年度から学部教育への実装に着手している。令和4年度からは働きながら学ぶ教師のための「教職大学院遠隔教育プログラム」を開設し令和7年度には対応コースの拡大を行う。令和5年度から四国国立5大学連携による「連携教職課程」の運用を開始し教職課程の魅力化に取り組んでいる。

■学部(収容定員 400人)

学校教育学部

■大学院(収容定員 600人)

学校教育研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科(参加)

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

<https://www.kagawa-u.ac.jp/>

所在地 〒760-8521 高松市幸町1-1
電話番号 087-832-1000(代表)
Eメール soum-h@kagawa-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 上田 夏生
UEDA Natsuo

任期: 2023年10月~2027年9月
専門: 生化学

■個性と特色

地域社会の人材育成と活躍する場を創出する産官学の共同体「大学・地域共創プラットフォーム香川」において主体的に地域課題解決に向けた取組を行っている。イノベーションデザイン研究所では地域・産業界の取組と大学のアイデアを融合する共創環境の形成を促進している。2024年4月に文理融合型の大学院創発科学研究科(博士後期課程)を設置し、理論知と実践知を合わせて「総合知」へと発展させ、社会実装することを目指す。

■学部(収容定員 5,299人)

教育学部、法学部、経済学部、医学部、創造工学部、農学部

■大学院(収容定員 727人)

創発科学研究科、工学研究科、医学系研究科、農学研究科、教育学研究科、地域マネジメント研究科、愛媛大学連合農学研究科(参加)

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校



愛媛大学
EHIME UNIVERSITY

<https://www.ehime-u.ac.jp/>

所在地 〒790-8577 松山市道後樋又10-13
電話番号 089-927-9000(代表)
Eメール hisyo@stu.ehime-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 仁科 弘重
NISHINA Hiroshige

任期: 2021年4月~2027年3月
専門: 農業環境工学、植物工場

■個性と特色

7学部、6研究科、2学環と、令和6年4月に新設した未来価値創造機構、デジタル情報人材育成機構を含む6つの機構との有機的な連携によって、地域における知の拠点として、地域に貢献できる人材の輩出、地域産業のイノベーションや地域活性化に取り組みとともに、教育関係共同利用拠点を中心とした先進的な教育改革、世界トップレベルの先端研究センター(共同利用・共同研究拠点)を中心とした高度な研究活動を展開している。

■学部(収容定員 7,475人)

法文学部、教育学部、社会共創学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院(収容定員 1,074人)

人文社会科学部、教育学研究科、医学系研究科、理工学研究科、農学研究科、連合農学研究科、医農融合公衆衛生学環、地域レジリエンス学環

■共同利用・共同研究拠点 3拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校



高知大学
Kochi University

<https://www.kochi-u.ac.jp/>

所在地 〒780-8520 高知市曙町2-5-1
電話番号 088-844-0111(代表)
Eメール kh13@kochi-u.ac.jp



朝倉キャンパス正門



学長 受田 浩之
UKEDA Hiroyuki

任期: 2024年4月~2028年3月
専門: 食品分析学、食品化学、食品機能学

■個性と特色

Super Regional Universityを目標に掲げ、持続可能な地域社会の形成・発展に寄与することを使命とする。先進的な課題に直面する高知はやがて同様の課題が顕在化する世界の最先端地域であると捉え、施設園芸農業のDX化による一次産業の高度化を始め、海洋コア国際研究所や医学部附属光線医療センター等を活用した先端研究を推進し、地域から世界を支え、地域から世界を変えることができる大学を目指す。

■学部(収容定員 4,605人)

人文社会科学部、教育学部、理工学部、医学部、農林海洋科学部、地域協働学部

■大学院(収容定員 482人)

総合人間自然科学研究科、愛媛大学大学院連合農学研究科(参加)

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



福岡教育大学

University of Teacher Education Fukuoka

<https://www.fukuoka-edu.ac.jp>

所在地 〒811-4192 宗像市赤間文教町1-1

電話番号 0940-35-1200(代表)

Eメール kouhou@fukuoka-edu.ac.jp

九州支部



キャンパス風景



学長 飯田 慎司

IIDA Shinji

任期: 2020年4月~2026年3月

専門: 数学教育学、
算数・数学科教育

■個性と特色

生涯にわたり学び続ける有為な教育者を養成し、九州・沖縄地方ひいては我が国の持続的な発展に寄与する。これにより、九州・沖縄地方における教員養成の拠点大学としての責務を果たす。

そのために本学は、教育に関する幅広い研究を行い、国内及び世界の教育機関と学術交流を推進する。その成果を基に、学生に豊かな教養と深い専門的知識及び技能の獲得を促すとともに、学校現場における豊かな体験を得る機会を創出する。

■学部(収容定員 2,460人)

教育学部

■大学院(収容定員 100人)

教育学研究科

■附属学校

幼稚園1校、小学校3校、中学校3校



九州大学

KYUSHU UNIVERSITY

<https://www.kyushu-u.ac.jp/>

所在地 〒819-0395 福岡市西区元岡744

電話番号 092-802-2125(代表)

Eメール koho@jimu.kyushu-u.ac.jp



伊都キャンパス



学長 石橋 達朗

ISHIBASHI Tatsuro

任期: 2020年10月~2026年9月

専門: 眼科学

■個性と特色

1911年の創立以来、優れた人材の輩出と専門性の高い研究を展開する基幹総合大学で、12学部19学府を有する。多様な知と人材を結集し、新たな価値創造の基盤となる研究とイノベーションを創出して、社会的課題の解決とそれによる社会・経済システムの変革に貢献する「総合知で社会変革を牽引する大学」を目指す。

■学部(収容定員 10,663人)

共創学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、芸術工学部、農学部

■大学院(収容定員 6,514人)

人文科学府、地球社会統合科学府、人間環境学府、法学府、法務学府、経済学府、理学府、数理学府、システム生命科学府、医学系学府、歯学府、薬学府、工学府、芸術工学府、システム情報科学府、総合理工学府、生物資源環境科学府、統合新領域学府、マス・フォア・イノベーション連係学府

■共同利用・共同研究拠点 5拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

31



九州工業大学

Kyushu Institute of Technology

<https://www.kyutech.ac.jp/>

所在地 〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1

電話番号 093-884-3000(代表)

Eメール pr-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp



正門(戸畑キャンパス)

【経済産業省認定 近代化産業遺産】



学長 三谷 康範

MITANI Yasunori

任期: 2022年4月~2026年3月

専門: 電力システム工学

■個性と特色

「技術に堪能なる士君子」の養成を基本理念として、開学以来110年余りにわたって、質の高い教育により産業界に学士力を備えた人材を輩出し、社会からの厚い信頼を築いてきた。学習意欲と自立性を高めるグローバルコンピテンシーを身につけた人材の育成、社会人の再教育、国際標準化と知財を軸に科学に立脚した工学研究の高度化、産学官連携による社会的責任の発現を通して、変貌する社会に迅速に対応できる機能の強化を目指す。

■学部(収容定員 3,874人)

工学部、情報工学部

■大学院(収容定員 1,474人)

工学府、情報工学府、生命体工学研究科



佐賀大学

SAGA UNIVERSITY

<https://www.saga-u.ac.jp/>

所在地 〒840-8502 佐賀市本庄町1
 電話番号 0952-28-8113(代表)
 Eメール sagakoho@mail.admin.saga-u.ac.jp



日本で唯一の国立総合大学の美術館



学長 児玉 浩明
 KODAMA Hiroaki

任期: 2019年10月~2025年9月
 専門: 生物化学

個性と特色

予測困難な時代のなかで本学が進むべき「これから」を示す羅針盤として「佐賀大学のこれから—ビジョン2030—」を策定した。「佐賀大学に関わる人々が誇れる大学」、「佐賀大学で学びたいと選ばれる大学」、「地域社会から期待、信頼される大学」を目指すべく、教育、研究、社会貢献、大学運営について特色・強みの伸長と本質的で主体的な改革を進め、次世代を担う人材を育成し、地域と共に未来に向けて発展し続ける大学を目指す。

学部(収容定員 5,391人)

教育学部、芸術地域デザイン学部、経済学部、医学部、理工学部、農学部

大学院(収容定員 742人)

学校教育学研究科、地域デザイン研究科、医学系研究科、先進健康科学研究科、理工学研究科、農学研究科、鹿児島大学連合農学研究科(参加)

共同利用・共同研究拠点 1拠点

附属病院 1病院

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



国立大学法人

長崎大学

NAGASAKI UNIVERSITY

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/>

所在地 〒852-8521 長崎市文教町1-14
 電話番号 095-819-2007(広報戦略本部)
 Eメール kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp



我が国を代表するBSL-4建屋(坂本キャンパス)



学長 永安 武
 NAGAYASU Takeshi

任期: 2023年10月~2027年9月
 専門: 呼吸器外科学

個性と特色

東シナ海を介して大陸と向き合う地理的環境と出島、原爆被ばくなどの記憶を有する地域に在って、長年にわたる熱帯医学・感染症、放射線医療科学分野における卓越した実績を基盤に、グローバルヘルスや海洋環境資源などの関連領域を学際的に糾合し、地球規模課題の克服に貢献する教育研究を進めている。国内で初めて「プラネターリーヘルス(地球の健康)の実現」を大学のスローガンとして掲げ、各分野でテーマを定め取り組んでいる。

学部(収容定員 7,069人)

多文化社会学部、教育学部、経済学部、医学部、歯学部、薬学部、情報データ科学部、工学部、環境科学部、水産学部

大学院(収容定員 1,464人)

多文化社会学研究科、教育学研究科、経済学研究科、工学研究科、水産・環境科学総合研究科、医歯薬学総合研究科、熱帯医学・グローバルヘルス研究科、プラネターリーヘルス学環

共同利用・共同研究拠点 3拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

附属病院 1病院

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



熊本大学

Kumamoto University

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/>

所在地 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1
 電話番号 096-344-2111(代表)
 Eメール sos-koho@jimu.kumamoto-u.ac.jp



五高記念館【重要文化財】



学長 小川 久雄
 OGAWA Hisao

任期: 2021年4月~2027年3月
 専門: 循環器内科学

個性と特色

明治以来の伝統を有する旧制第五高等学校や熊本医科大学などを統合し、九州における中核的総合大学として1949年に発足。地域、社会そして世界に開かれ、共創を通じて社会に貢献する教育研究拠点大学。“常に情報を発信し続ける大学”、“常に外から見える大学”、“常に外からの声に耳を傾け、発展し続ける大学”を基本姿勢としている。新学環創設など大学改革を推進中。コミュニケーションワードは「創造する森、挑戦する炎」。

学部(収容定員 7,175人)

文学部、教育学部、法学部、理学部、医学部、薬学部、工学部、情報融合学環

大学院(収容定員 1,890人)

教育学研究科、社会文化科学教育部、自然科学教育部、医学教育部、保健学教育部、薬学教育部

共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

附属病院 1病院

附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

所在地 〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
電話番号 097-569-3311(代表)
Eメール koho@oita-u.ac.jp



挟間キャンパス グローカル感染症研究センター棟



学長 北野 正剛
KITANO Seigo

任期: 2011年10月~2027年9月
専門: 消化器外科、内視鏡外科、
消化器内視鏡

■個性と特色

“大分大学ビジョン2040”に「次世代につなぐ、そして未来を創る」を掲げ、改革を行ってきた。令和6年度は、経済社会のサステナビリティに対応すべく、経済学部を4学科から「1学科6コース」へ改組し、持続可能な社会の構築に貢献し得る人材を育成する。さらに、理工学部「DX人材育成基盤プログラム」を新設し、デジタル技術の活用により、社会の変革と新しい付加価値の創造を主導できる高度情報専門人材の養成を開始する。

■学部(収容定員 4,622人)

教育学部、経済学部、医学部、理工学部、福祉健康科学部

■大学院(収容定員 563人)

教育学研究科、経済学研究科、医学系研究科、工学研究科、福祉健康科学研究科

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

所在地 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
電話番号 0985-58-2854(総務広報課)
Eメール soumuka@of.miyazaki-u.ac.jp



宮崎大学オリジナルキャラクター
「みやだいもうくん」



学長 鮫島 浩
SAMESHIMA Hiroshi

任期: 2021年10月~2024年9月
専門: 産婦人科・周産期医学

■個性と特色

宮崎大学は「世界を視野に、地域から始めよう」のスローガンのもと、人間性・社会性・国際性・専門性を身につけ、幅広い視野を持ったフロンティア精神に富む豊かな人材育成を教育の目標としている。また、「異分野融合を軸に「地の利、人の利」を活かした教育研究等の推進」や「地域と共に興す「新たに光る宮崎ブランド」の確立と発信」の実現を目指す。

■学部(収容定員 4,400人)

教育学部、医学部、工学部、農学部、地域資源創成学部

■大学院(収容定員 634人)

教育学研究科、看護学研究科、工学研究科、農学研究科、地域資源創成学研究科、
医学獣医学総合研究科、農学工学総合研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校

所在地 〒890-8580 鹿児島市都元1-21-24
電話番号 099-285-7111(代表)
Eメール sbunsho@kuas.kagoshima-u.ac.jp



学生が行き交う北辰通り



学長 佐野 輝
SANO Akira

任期: 2019年4月~2025年3月
専門: 精神神経医学

■個性と特色

鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にあるという地理的特性や我が国の近代化を支えた多くの人材を育ててきた教育的精神的伝統を踏まえた取組を推進することで、地域社会、我が国ならびに国際社会に貢献し、本学的全構成員、卒業生、地域が誇りとするような「進取の気風にあふれる総合大学」を目指す。

■学部(収容定員 8,065人)

法文学部、教育学部、理学部、医学部、歯学部、工学部、農学部、水産学部、共同獣医学部

■大学院(収容定員 1,405人)

人文社会科学研究科、教育学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農林水産学研究科、
医歯学総合研究科、臨床心理学研究科、共同獣医学研究科、連合農学研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校



国立大学法人 **鹿屋体育大学**
National Institute of Fitness and Sports in Kanoya

所在地 〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
電話番号 0994-46-4111 (代表)
Eメール soumu@nifs-k.ac.jp

<https://www.nifs-k.ac.jp/>



陸上競技場からのキャンパス風景



学長 金久 博昭

KANEHISA Hiroaki

任期: 2022年4月~2028年3月

専門: 体育学

■個性と特色

全国でただ一つの国立の体育系大学という特性を十分に活かし、健全な身体と調和・共生の精神を併せ持つ人材の育成に必要なスポーツ・身体運動を通じて、創造性とバイタリティに富む有為の人材を輩出するとともに、体育・スポーツ学分野における学術・文化の発展と国民の健康増進に貢献し、もって健全で明るく活力に満ちた社会の形成に寄与する。

■学部(収容定員 720人)

体育学部

■大学院(収容定員 60人)

体育学研究科



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

所在地 〒903-0213 中頭郡西原町字千原1番地
電話番号 098-895-8012 (総務部総務課)
Eメール sosoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp

<https://www.u-ryukyu.ac.jp/>



キャンパス空撮



学長 西田 睦

NISHIDA Mutsumi

任期: 2019年4月~2025年3月

専門: 海洋生物学、

分子進化生物学

■個性と特色

琉球大学は、“Land Grant University”の理念のもと、開学以来、地域貢献と国際交流を推進し、地域特性に立脚した個性ある教育研究を展開している。今後はさらに本学の強みを発揮し、「地域とともに豊かな未来社会をデザインする大学」、「アジア・太平洋地域の卓越した教育研究拠点となる大学」を目指すとともに、SDGs実現への歩みに合流するなど、本学のグローバル化を加速させ、地域と世界に貢献する大学の実現に挑戦する。

■学部(収容定員 6,547人)

人文社会学部、国際地域創造学部、教育学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院(収容定員 745人)

人文社会科学研究科、地域共創研究科、教育学研究科、医学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農学研究科、法務研究科、鹿児島大学大学院連合農学研究科(参加)

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校

小学校1校、中学校1校



大学共同利用機関法人
人間文化研究機構
National Institutes for the Humanities

<https://www.nihu.jp/>

所在地 〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル2階
電話番号 03-6402-9200(代表)
Eメール info@nihu.jp

特別会員



各大学共同利用機関



機構長 木部 暢子
KIBE Nobuko

任期: 2022年4月~2026年3月
専門: 言語学

■個性と特色

人間文化研究に関する唯一の大学共同利用機関法人として、人間とその多様な文化を総合的に探究し、真の豊かさを問い、自然と人間の調和を図り、人類の存続と共生に貢献する。そのために、本機構を構成する6機関は、それぞれの研究分野における国際的な中核研究拠点として国内外の大学等研究機関と連携して基盤的研究を深めるとともに、学問的伝統の枠を超えて相互に連携を強化し、学際的研究を実施する。

■所属研究所等

国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館、国立国語研究所、国際日本文化研究センター、総合地球環境学研究所、国立民族学博物館

NINS 自然科学研究機構
NATIONAL INSTITUTES OF
NATURAL SCIENCES (NINS)

<https://www.nins.jp/>

所在地 〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル2階
電話番号 03-5425-1300(代表)
Eメール nins-sohmu@nins.jp



各研究機関



機構長 川合 真紀
KAWAI Maki

任期: 2022年4月~2026年3月
専門: 表面科学

■個性と特色

宇宙、エネルギー、物質、生命等に関わる自然科学分野の拠点的研究機関を設置・運営することにより国際的・先導的な研究を進めるとともに、各機関の特色を活かしながら、更に各々の分野を超え、広範な自然の構造と機能の解明に取り組み、自然科学の新たな展開を目指して新しい学問分野の創出とその発展を図り、若手研究者の育成に努める。また、大学共同利用機関としての特性を活かし、大学等との連携の下、我が国の大学の自然科学分野を中心とした研究力強化を図る。

■所属研究所等

国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所、共創戦略統括本部、アストロバイオロジーセンター、生命創成探究センター

35

KEK 高エネルギー加速器研究機構
HIGH ENERGY ACCELERATOR RESEARCH
ORGANIZATION (KEK)

<https://www.kek.jp/>

所在地 〒305-0801 つくば市大穂1-1
電話番号 029-864-1171(代表)
Eメール proffice@kek.jp



つくばキャンパス上空から



機構長 浅井 祥仁
ASAI Shoichi

任期: 2024年4月~2027年3月
専門: 素粒子実験

■個性と特色

自然界の法則や物質の基本構造を探索することで、人類の知的資産拡大に貢献する。そのために素粒子・原子核及び物質の構造・機能に関して、加速器を用いた研究を推進する。また大学共同利用機関法人として共同利用の場を提供し、加速器科学等の研究を進展させる。あわせて世界の加速器科学の研究拠点として、国際共同研究を推進し、またアジア・オセアニア地域の研究拠点として、同地域における加速器科学の中心的役割を果たす。

■所属研究所等

素粒子原子核研究所、物質構造科学研究所、加速器研究施設、共通基盤研究施設、J-PARCセンター、量子場計測システム国際拠点



4研究所+DS施設



機構長 喜連川 優

KITSUREGAWA Masaru

任期: 2023年4月~2027年3月

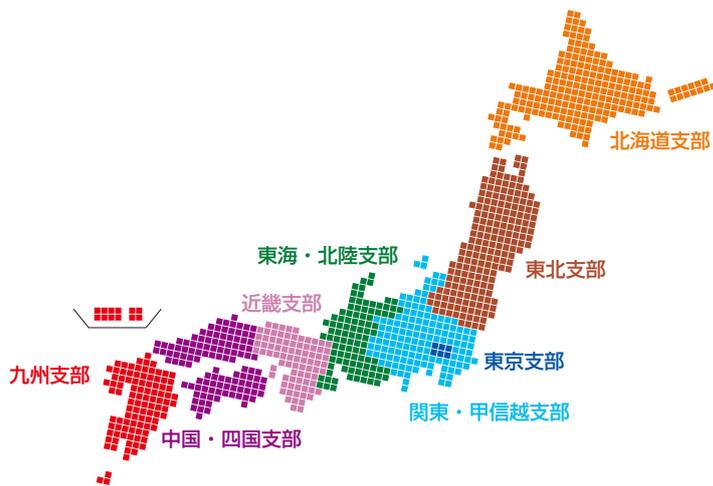
専門: データ工学

■個性と特色

21世紀の重要な課題である生命、地球、自然環境、人間社会など複雑な現象に関する問題を「情報」と「システム」という視点から捉え直すことで、データサイエンスにより分野の枠を超えた融合的な研究を行い、現代の諸問題の解決を目指し活動している。また、研究活動のみならず、次世代の研究者育成にも取り組んでおり、当機構の最先端の研究環境を活かして、研究と教育を一体化させることにより大学院教育を実施している。

■所属研究所等

国立極地研究所、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立遺伝学研究所、データサイエンス共同利用基盤施設



あ	
愛知教育大学	22 ■
秋田大学	9 ■
旭川医科大学	8 ■
い	
茨城大学	14 ■
岩手大学	8 ■
う	
宇都宮大学	15 ■
え	
愛媛大学	30 ■
お	
大分大学	33 ■
大阪大学	25 ■
大阪教育大学	25 ■
岡山大学	28 ■
お茶の水女子大学	13 ■
か	
香川大学	30 ■
鹿児島大学	33 ■
金沢大学	19 ■
鹿屋体育大学	34 ■
き	
九州大学	31 ■
九州工業大学	31 ■
京都大学	24 ■
京都教育大学	24 ■
京都工芸繊維大学	24 ■
く	
熊本大学	32 ■
群馬大学	16 ■
こ	
高エネルギー加速器研究機構	35 ■
高知大学	30 ■
神戸大学	26 ■

さ	
埼玉大学	16 ■
佐賀大学	32 ■
し	
滋賀大学	23 ■
滋賀医科大学	23 ■
静岡大学	20 ■
自然科学研究機構	35 ■
島根大学	28 ■
上越教育大学	18 ■
情報・システム研究機構	36 ■
信州大学	19 ■
せ	
政策研究大学院大学	14 ■
そ	
総合研究大学院大学	17 ■
ち	
千葉大学	16 ■
つ	
筑波大学	15 ■
筑波技術大学	15 ■
て	
電気通信大学	13 ■
と	
東京大学	10 ■
東京医科歯科大学	11 ■
東京外国語大学	11 ■
東京海洋大学	13 ■
東京学芸大学	11 ■
東京藝術大学	12 ■
東京工業大学	12 ■
東海国立大学機構	21 ■
〔岐阜大学	
〔名古屋大学	
東京農工大学	12 ■

東北大学	9 ■
徳島大学	29 ■
鳥取大学	27 ■
富山大学	19 ■
豊橋技術科学大学	22 ■
な	
長岡技術科学大学	18 ■
長崎大学	32 ■
名古屋工業大学	22 ■
奈良国立大学機構	26 ■
〔奈良教育大学	
〔奈良女子大学	
奈良先端科学技術大学院大学	27 ■
鳴門教育大学	29 ■
に	
新潟大学	17 ■
人間文化研究機構	35 ■
は	
浜松医科大学	21 ■
ひ	
一橋大学	14 ■
兵庫教育大学	25 ■
弘前大学	8 ■
広島大学	28 ■
ふ	
福井大学	20 ■
福岡教育大学	31 ■
福島大学	10 ■
ほ	
北陸先端科学技術大学院大学	20 ■
北海道大学	6 ■
北海道教育大学	6 ■
北海道国立大学機構	7 ■
〔小樽商科大学	
〔帯広産業大学	
〔北見工業大学	
み	
三重大学	23 ■
宮城教育大学	9 ■
宮崎大学	33 ■
む	
室蘭工業大学	6 ■
や	
山形大学	10 ■
山口大学	29 ■
山梨大学	18 ■
よ	
横浜国立大学	17 ■
り	
琉球大学	34 ■
わ	
和歌山大学	27 ■



一般社団法人 国立大学協会

The Japan Association of National Universities

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号 (学術総合センター4F)
 TEL 03-4212-3506 URL <https://www.janu.jp/>

2024年4月1日現在



一般社団法人 国立大学協会

The Japan Association of National Universities
<https://www.janu.jp>